

2023 年度事業報告書



一般財団法人 出版文化産業振興財団

目 次

2023 年度事業報告	1
2023 年度収支報告書及び財産目録	33
2024 年度事業計画並びに予算	45
定款	55

2023 年度事業報告

(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで)

一般財団法人 出版文化産業振興財団

<総務関係>

1. 理事会・評議員会の開催

①第 133 回理事会

月日：6 月 2 日 会場：出版クラブビル

議題：第 1 号議案 2022 年度事業報告

第 2 号議案 2022 年度決算報告並びに監査報告

第 3 号議案 2023 年度事業計画並びに収支予算修正案

第 4 号議案 役員退任について

退任理事 鹿谷史明（ダイヤモンド社）

関谷幸一（KADOKAWA）

土井成紀（NHK 出版）

第 5 号議案 第 84 回評議員会の開催（6 月 19 日）について

報告事項 業界課題への取り組みについて

報告事項 BOOK MEETS NEXT 2023 開催案について

②第 84 回評議員会

月日：6 月 19 日 会場：出版クラブビル

議題：第 1 号議案 2022 年度事業報告

第 2 号議案 2022 年度決算報告並びに監査報告

第 3 号議案 2023 年度事業計画並びに収支予算修正案

第 4 号議案 役員退任について

報告事項 業界課題への取り組みについて

報告事項 BOOK MEETS NEXT 2023 開催案について

③第 85 回評議員会並びに第 134 回理事会

月日：12 月 5 日 会場：出版クラブビル

議題：第 1 号議案 2023 年度上期事業報告並びに収支報告

第 2 号議案 2023 年度下期事業計画について

報告事項	賛助会員および書店賛助会員加入促進について
報告事項	秋の読書推進月間「BOOK MEETS NEXT」について
報告事項	「街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟」について
報告事項	資金運用状況報告

④第 86 回評議員会並びに第 135 回理事会

月日：3 月 29 日 会場：出版クラブビル

議題：第 1 号議案 2023 年度事業報告案並びに収支見通し

第 2 号議案 2024 年度事業計画並びに収支予算案

報告事項 BOOK MEETS NEXT 2024 開催骨子について

報告事項 書店議連の動きについて

報告事項 次年度の新たな取り組みについて

報告事項 その他

事業報告

1. 生涯学習事業

①第30期「JPIC 読書アドバイザー養成講座」

読書を通じた生涯学習・読書推進のため、「本」「読書」の魅力を掘り下げる多彩な講座内容を毎年提供しています。

2023年度第30期は、4年ぶりにすべての講座を会場（千代田区 出版クラブホール）開催しました。テキスト改訂（5年に1回）に伴いカリキュラムも一新、講師陣には現在第一線で活躍されている方々が出講されました。開講記念講演は今村翔吾さん（歴史小説・時代小説家）、修了記念講演には姜 尚中さん（東京大学名誉教授）に「読書－人生の謎解き」をテーマに講演いただきました。期間は2023年9月から2024年3月まで、約7か月にわたるスクーリングとレポート作成を経て、前期の補講生を含めた104名の新たなJPIC 読書アドバイザーが誕生し修了生は累計約2,900名となりました。

（受講料：一般58,000円 JPIC 賛助会員53,000円）

■一般財団法人 日本児童教育振興財団 助成活動



第4回スクーリング時 会場の様子



受講生代表、修了証書授与

<講座 スケジュール一覧>

日程	回数/会場	カリキュラム課目/講座タイトル	講師
2023 年 9 月 23 日（土）	第 1 回①	開講式 「講座のねらいと JPIC のこと」 「雑誌の個性と雑誌編集の基本」 「印刷へのアプローチ－基礎知識と歴史・文化」 「読書の楽しみは古本屋から」	松木修一 富川淳子 緒方宏大 岡崎武志
9 月 24 日（日）	第 1 回②	「ひとり出版社の方法」 「出版流通のしくみと課題」	島田潤一郎 柴野京子

		「『街の本屋』が存在する意義 ～今野書店のこれまでとこれから～」 開講記念講演『本の未来を考える』	今野英治/ (聞き手) 阿見信子 今村翔吾
11月18日(土)	第2回③	「本で拓くまちの未来 ～出会い方、出会う意味から変える～」 「地域の図書館 ～まちライブラリーからの考察～」 「本を紹介するという仕事」 「図書館の今とこれから」	田口幹人 磯井純充 東 えりか 大串夏身
11月19日(日)	第2回④	「読書から「誰一人取り残さない」ために ～読書バリアフリーの理論と実践～」 「人と本が会おうしかけづくり」 グループディスカッション討議/発表	野口武悟 内沼晋太郎
2024年 1月20日(土)	第3回⑤	「本と電子書籍による「読書の未来」」 「中高生の読書」 「本の探し方、本の見つけ方」 「ブックトークの愉しみ」	植村八潮 飯田一史 落合早苗 越高一夫
1月21日(日)	第3回⑥	「ことばの力と思考力を育てる絵本読み」 「本を選ぶ、本を並べる ～編集工学を応用した〈選書〉の現場から」 「見えないものが見えてくる ～編集工学ワークショップ(基礎編)」	今井むつみ 太田 剛 太田 剛
3月9日(土)	第4回⑦	「90分で学ぶ 読書・市民・文化活動と著作権」 「修了生にきく」 グループディスカッション討議/発表	福井健策 佐藤直子 /槇野孝宏
3月10日(日)	第4回⑧	「出版流通の転換が加速 ～配本制度の終焉と新たな取引の模索始まる～」 「マンガビジネスと漫画編集者」 修了記念講演「読書ー人生の謎解き」 修了式	星野 渉 今井孝昭 姜 尚中

<第30期受講生 属性一覧>

男女計	男性	女性	年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
105	18	87	105	1	10	18	20	37	17	2

地域別計	北海道	東北	関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
105	4	5	75	1	2	5	2	2	4	5	0

職業別	図書館	書店	出版社	出版関係	販売会社	公務員
	39	3	9	0	8	4
105	主婦	自営業	教員	学生	会社員	その他
	6	4	7	3	8	14

②「JPIC 読書アドバイザークラブ（JRAC）」の活動支援

1993 年より開講している「JPIC 読書アドバイザー養成講座」の修了生は、2023 年度末で約 2,900 名です。修了生は自主運営組織「JPIC 読書アドバイザークラブ（JRAC）」を組織して、精力的に活動しています。

JRAC の活動は「JRAC 通信の発行」、「会員用ホームページでの情報交換」「学習会の開催」など、多岐にわたります。また全国には、身近な会員のつながりを活かす地域支部があり、現在 12 支部・学習グループ 2 組も独自に活動しています。

JPIC としてもさらに JRAC の活動機会を広げるため、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」での読みきかせ講義の講師や「スミセイおはなしひろば」でのボランティア向け学習会での講師など、主催・協力事業での講師のほか、各種団体からの問い合わせにも対応し、おはなし会の読み手等の講師を依頼しています。また「マンガ感想文コンクール」「お気に入りの一冊をあなたへ」の審査など、活躍の場を広げています。

2019 年より『この本読んで！』（P.11）との合同企画として「親子で読んでほしい絵本大賞」を開催。

会員による選考委員が選出した候補作 12 作品を実際に読んで投票し、選考を経て受賞作の表彰をしています（第 5 回受賞作：『ねこ と ことり』世界文化社刊、/ベビー賞：『はんぶんこ』福音館書店刊）。

このほか『この本読んで！』では、毎号、JRAC 会員がおはなし会プログラムや新刊紹介などを担当し、読者からも好評のコーナーとなっています。

（JRAC 会員：580 名、2023 年度末現在）



受賞者の 3 名（後列中央にたてのさん、左になかのさん、右に杜さん）と JRAC 選書メンバー 撮影／石川正勝

③各種読書講習会

「JPIC 読みきかせサポーター講習会／読みきかせ講座 基礎編」

読みきかせボランティアの育成を目的として、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」を 1999 年より開催しています。絵本作家の講演と、JPIC 読書アドバイザーによる実技講習で、基本を学べる講習会と好評。リピーターが多い講習会です。

2023 年度は、午前に絵本作家による特別講演、午後は JPIC 読書アドバイザー 2 名による「読みきかせのポイント」と「選書・プログラムのポイント」が学べる講義を開催しました。



自著の読みきかせをする 浜田桂子さん

副読本として『この本読んで！』79 号（21 年夏号）[特集：読みきかせ完全ガイド]、『おはなし会・読みきかせ 著作権ハンドブック』（ともに JPIC 刊）を配布し、講義でも著作権に触れました。

（実施：4 会場、参加者：398 名、参加費：2,500 円）

■札幌会場は子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）、岡山・新潟・さいたま会場は SARTRAS（一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会）の助成活動です。

	日付	地区	会場	特別講師	参加者数
1	8月6日	北海道札幌市	札幌国際ビル	ひろかわさえこ	113
2	9月9日	岡山県岡山市	オルガホール	大友 剛	76
3	9月30日	新潟県新潟市	朱鷺メッセ	浜田桂子	56
4	2024年1月13日	埼玉県さいたま市	ソニックシティ	とよたかずひこ	153
合計					398

「JPIC 読みきかせサポーター講習会／読みきかせ講座 学びを深める編」

2009 年度からスキルアップのための講座としてスタートしました。現在は、読みきかせ活動経験者のほか、幼児教育関係者なども対象にして開催しています。内容は子どもに本を届ける者の心構えや、選書などの技術を幅広く学べるもので、地域の読書推進活動の核となる人材を育成しています。



グループワークにて読みきかせをする参加者

2023 年度、熊本会場では、午前に特別講師による講演、午後は JPIC 読書アドバイザーによる未就学児と小学生、各時期の特徴を踏まえた、すぐに実践できる読みきかせのポイントを学べる講義をおこないました。大阪・名古屋会場では、午前は特別講師の講演、午後は JPIC 読書アドバイザーによる講義に加え、コロナ禍において中止していたグループワークを再開しました。参加者が少人数のグループに分かれ、持参した絵本の読みきかせを一人ずつ実践。今後のおはなし会に備える場としました。

（実施：3 会場、参加者：267 名、参加費：熊本会場 2,500 円／大阪会場・名古屋会場 3,000 円）

■熊本会場は子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）、大阪・名古屋会場は SARTRAS（一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会）の助成活動です。

	日付	地区	会場	特別講師	参加者数
1	7 月 23 日	大阪府大阪市	大阪国際会議場	柴田愛子	110
2	10 月 15 日	熊本県熊本市	熊本城ホール	今井むつみ	82
3	12 月 9 日	愛知県名古屋市	名古屋サンスカイルーム	藤田浩子	75
合計					267

「子どもたちを本の世界へ」

子どもが「本」の世界を楽しむために、大人になにができるのでしょうか。絵本の読みきかせから児童書・よみものなどのひとり読みへの移行期について考えるフォーラムを開催しました。

午前の部は、児童文学作家 くすのきしげのりさんによる特別講演。午後の部はクラスをふたつに分け、小学校司書教諭と JPIC 読書アドバイザーによる講義やブックトークの実演、ワークショップを実施しました。

（実施：1 会場、参加者：154 名、参加費：午前の部のみ 1,500 円、一日通し参加 3,000 円）

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動

	日付	地区	会場	特別講師	参加者数
1	8 月 19 日	東京都千代田区	出版クラブビル	くすのきしげのり	154



自著の読みきかせをする くすのきしげのりさん

2023 年度末で「サポーター講習会」は累計 554 回、延べ参加者が約 53,800 名となりました（「JPIC 読みきかせサポーター講習会 基礎編」、「JPIC 読みきかせサポーター講習会 学びを深める編」「子どもたちを本の世界へ」のほか、過去の関連講座「読書サポーター講習会」、「子どもの本講習会」、「YA 文学講座」を含む）。

④「本だなプロジェクト」

2022 年度から新たな事業としてスタートした「本だなプロジェクト」。

2023 年度は出版界全体の活性化も目的のひとつとして、出版社から提供いただいた本を、書店を通して施設に届ける仕組みで実施しました。また施設で継続的に読みきかせをおこなえるよう、読みきかせのコツや絵本について学べる動画を作成。実施施設には視聴を必須としました。



読みきかせに聞き入る子どもたち

2023 年 9 月に応募があった約 100 施設から 30 施設を決定。施設には 11 月より動画を視聴いただき、その後、地元の書店から本を届けてもらいました。

各施設では年末から 3 月にかけて数回のおはなし会が開催されました。

■「本だなプロジェクト」は SARTRAS（一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会）の助成活動です。

⑤「JPIC ONLINE」

2020 年 6 月より生涯学習及び読書推進を目的として開始したオンライン配信事業です。絵本や児童文学だけでなく、文芸やビジネス、芸術、出版についてなど多様なテーマを取り上げ、2023 年度は計 40 回、7,873 名が参加（P.23～活動スケジュール参照）。「いつでも」「どこでも」参加できるというオンラインの特性をいかし、幅広い地域・年齢層の支持を得ています。

2. 調査研究事業

①出版業界諸課題の改善・解決に向けた研究・検討

出版業界の課題解決に向けた取り組みを 2021 年度より開始しました。2022 年 4 月には、「街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟」の業界事務局として、第一次提言を取りまとめました。これは行政の骨太の方針に組み込まれ、その後関係各省庁でも具体的な検討が始まりました。

一例として文部科学省では「書店・図書館等関係者における対話の場」が開催され、2024 年 4 月

にはまとめが発表されています。また、経済産業省でも積極的な書店支援の動きにつながっています。

そのほか10月27日（金）～11月23日（木）には、出版業界が一丸となって取り組むことをめざした、新たなキャンペーン

「BOOK MEETS NEXT」を実施しました。2回目となる今回から SARTRAS の助成も受け、京都では2日間メインイベントとなる

「KYOTO BOOK SUMMIT」を開催。さらに期間中は全国の書店でキャンペーン連動企画、書店独自企画などが開催され、実施書店

3,724 店、イベントは 8,788 企画。ランディングページへのアクセス数は約 2.6 万件まで増加。

イベントに参加した書店の POS 実績は非参加店より好調な結果が出ました。



3. 情報提供事業

①「JPIC NEWSLETTER」の発行

賛助会員の皆様への報告として「JPIC NEWSLETTER」を月1回発行しており、ホームページからもご覧いただけます。財団の活動詳細を発信し、財団運営に対するアドバイスをいただくなどして、事業へ反映させています。2023 年度中に 11 号を発行し、通巻 253 号となりました。

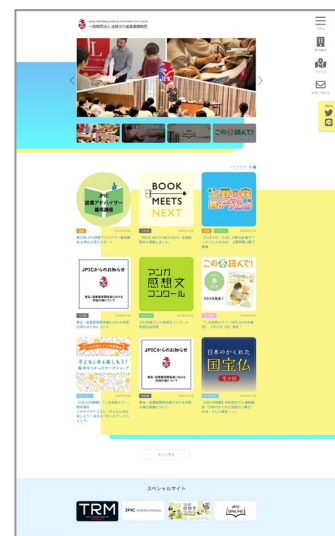


②WEB 情報発信ツール

「JPIC ホームページ」

財団の事業を幅広く紹介し、活動スケジュールやイベント概要などをいち早く提供するため、1998 年よりホームページを公開しています (<https://www.jpica.or.jp>)。

主催事業の「JPIC 読書アドバイザー養成講座」「JPIC 読みきかせサポーター講習会」「JPIC ONLINE」などのほか、「上野の森親子ブックフェスタ」や「BOOK MEETS NEXT」といったイベントも、HP 訪問者が記事内のリンク先 WEB フォームを通して申し込みができるようにしています。



「JPIC INTERNATIONAL」「TOKYO RIGHTS MEETING」「マンガ感想文コンクール」「JPIC ONLINE」は、個別の WEB サイトを作成し、より充実させた情報を届けています。

「SNS (Twitter、LINE)」

JPIC 公式 Twitter (@jpica_web) で最新情報を発信。また「JPIC 読みきかせサポーター講習会」では公式 LINE アカウントで、講習会や関連イベントの告知、『この本読んで！』と連動した絵本の情報などをお知らせしています。

「メールマガジン (JPIC 通信)」

JPIC の情報を希望される方に「メールマガジン (JPIC 通信)」を配信。全国の本に関心のある方々に講習会やイベント情報等を地域に合わせて発信しています。

(2023 年度末メールマガジン読者：12,682 名)

③季刊誌『この本読んで！』の発行

読書推進活動の一環として、子どもに本を手渡すすべての方に向け、2001 年 11 月に創刊した季刊誌『この本読んで！』(事業協力：博報堂)。2023 年度は 87 号から 90 号の 4 冊を発行しました。

JPIC 読書アドバイザーの選書によるおはなし会プログラムや、毎号 100 冊の新刊絵本の紹介、さまざまな切り口での特集など、子どもの本の情報を、見やすいカラー誌面で構成しています。人気作家の描きおろし連載が好評であるのに加え、90 号(24 年春号)の「読書バリアフリー」特集は、図書館・教育関係者からも高い評価をいただきました。

創刊当時からの定期購読も多く、約 9,000 部を発行。直販のほか、メディアパルに委託し、全国の書店でも販売しています。



発行 形態	・発行：年4回（6・9・12・3月初旬） ・形態：A4変形・80ページ		
掲載 記事	87号 2023年夏 6/5発売	特集：科学絵本でSDGs、子どもたちに生きる勇気を与える絵本 プチ特集：子どもと一緒に平和を考える本 表紙・インタビュー：堀川理万子	
	88号 2023年秋 9/5発売	大特集：一緒に育った ロングセラー絵本 特集：子どもに伝えるために 性とジェンダーの絵本 表紙：なかがわりえこ、やまわきゆりこ インタビュー：かさいまり	
	89号 2023年冬 12/5発売	特集：みんなが笑顔に かがくいひろしの絵本、冬の絵本 表紙：かがくいひろし	
	90号 2024年春 3/5発売	特集：ハッピーエンドの本、読書バリアフリーを学ぶ 第5回 親子で読んでほしい絵本大賞 発表 表紙：林 明子 インタビュー：スギヤマカナヨ	
価格	・定価：84号まで 1,100円（税込）／85号から 1,320円（税込） ・定期購読（4冊）：5,280円（税込・送料無料）		

今年度もJRAC（JPIC読書アドバイザークラブ）との合同企画、第5回「親子で読んでほしい絵本大賞」を開催。『この本読んで！』の86～89号で紹介した新刊絵本400冊からJRAC会員が実際に読んで投票し、大賞作品を決定。90号の誌面で発表しました（P.6参照）。

このほか、JPIC ONLINEにおいても「この本読んで！オンライン」として、誌面に関連する講師や人気の絵本作家に登壇いただき、トークイベントや読みきかせ・ブックトークなどの講座を開催しました。今年度はオンラインの6講座に加え、公開収録で講師と直接触れあう機会も提供し、参加者から喜びの声をいただきました。

	日程	JPIC ONLINE イベント名	講師	参加者数
1	10月24日	「絵本から読みものへ 幼年童話を楽しもう」	小宮 由	202
2	11月25日	連続講座「子どもに本を手わたす きほんの“き”」 第1回「読みきかせ&著作権」	児玉ひろ美	164
3	12月2日	連続講座「子どもに本を手わたす きほんの“き”」 第2回「ブックトーク」	児玉ひろ美	148
4	12月21日	連続講座「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」 会場収録	藤田浩子	48
5	1月27日	連続講座「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」 第1回「おはなし&工作」	藤田浩子	190
6	2月3日	連続講座「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」 第2回「わらべうた&手遊び」	藤田浩子	190
7	3月16日	「子どもと本を楽しもう！ 絵本をつかったワークショップ」	スギヤマカナヨ	158

4. 交流協力事業

①地域読書環境整備事業

北海道礼文町支援

書店も図書館もない地域に読書機会を提供する「地域読書環境整備事業」の支援を受けて、JPICと礼文町教育委員会の共同事業として1993年10月にオープンした「Book 愛ランドれぶん」。2023年度の利用者は2,415名、売上冊数は1,143冊でした。

横浜市「よこはま読書パーク」開催への協力

2024年3月9日（土）に、横浜市役所アトリウムおよび市民協働スペースにて「よこはま読書パーク」を開催しました（主催：横浜市教育委員会、協力：有隣堂、受託事業者：JPIC「BOOK MEETS NEXT」の一環）。

当日は、出版社など14団体が出展。絵本や図鑑を中心に本の販売をおこないました。また、ステージを使用して、かいけつゾロリとの撮影会、JPIC読書アドバイザーによるおはなし会、ミニサイズの黒板に絵を描くワークショップなどのイベントも開催。約800名の来場者があり、50万円を超える売り上げがありました。

板橋区「絵本のまちひろば」開催への協力

絵本のまち板橋を展開する板橋区は、10月21日（土）、22日（日）に「板橋区民まつり」内で、「絵本のまちひろば」を板橋第一中学校体育館にて開催。JPICは板橋区より相談を受けて、出版社などに声をかけ、地元書店組合とともに「いたばし出張絵本販売会」をおこないました（主催：板橋区民まつり実行委員会、受託事業者：JPIC）。

当日は、10団体の児童書出版社などが出展し、多くの来場者が本を手取るなど大盛況でした。地域一丸となって進める絵本のまちづくりを、ともに盛り上げることができた一例となりました。

「はたちの20冊」

この事業は20歳前後の若者への読書推進事業として、2010年度にスタートしました『はたちの20冊』。

2021年度からは著名人5名が各3冊、各自治体が5冊を自由に選書して、自治体ごとに冊子を印刷、配布しています。



「はたちの20冊」冊子の表紙

2023 年度は福島県飯舘村、宮城県利府町、神奈川県横浜市、高知県香南市、福岡県春日市で採用され、それぞれの二十歳を祝う会で配布されました。

■「本だなプロジェクト」は SARTRAS（一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会）の助成活動です。

②「上野の森 親子ブックフェスタ 2023」の開催

2023 年 5 月 4 日（木・祝）～5 日（金・祝）、台東区・上野恩賜公園および周辺施設にて、「上野の森 親子ブックフェスタ 2023」が多数の後援・協賛・協力のもと開催されました。

■主催：子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会、
一般財団法人 出版文化産業振興財団（JPIC）

■後援：国立国会図書館、経済産業省、文部科学省、こども家庭庁、東京都教育委員会、台東区、公益社団法人全国学校図書館協議会、公益社団法人読書推進運動協議会、一般社団法人日本国際児童図書評議会、一般社団法人日本雑誌協会、一般財団法人日本児童教育振興財団、一般社団法人日本児童出版美術家連盟、一般社団法人日本児童文学者協会、一般社団法人日本児童文芸家協会、一般社団法人日本出版取次協会、一般社団法人日本書籍出版協会、日本書店商業組合連合会、公益社団法人日本図書館協会、文化産業信用組合、公益財団法人文字・活字文化推進機構、一般社団法人 YA 出版会、読売新聞社

■協力：上野の山文化ゾーン連絡協議会

■協賛：総合警備保障株式会社、株式会社 Yondemy、凸版印刷株式会社、図書印刷株式会社、日本図書普及株式会社、公益財団法人博報堂教育財団



会場全体



出展者テントでのワークショップ

2023 年は出版業界が一丸となって展開する読書推進活動「BOOK MEETS NEXT」の一環として実施しました。

晴天に恵まれた会場には、2 日間で延べ約 26,300 人が訪れました。今年も各出展者のブースや会場内に設けられたイベントブースには連日多くの作家が訪れ、サイン会やおはなし会・手作りワークショップなど来場した親子と楽しい時間を過ごす姿が見られました。なお、会場での精算は 2022 年度同様、完全キャッシュレス決済としましたが、新たに分散レジ方式を取り入れたためレジ待ちの行列の改善もされました。

「子どもブックフェスティバル」には 64 社が出展、絵本・児童書を中心に約 37,000 冊が会場内に展示され、2 日間の売上は約 3,150 万円に上り、3 日間開催の昨年を上回りました。

5 月 5 日には、周辺施設の国際子ども図書館で「講演会」を開催し、小説『夢見る帝国図書館』の著者である中島京子さんに、作品に込めた思いや子どもの本のこと、図書館の魅力についてご講演いただき、大人も子どもも熱心に聞き入っていました。

③「書店大商談会」への協力

書店大商談会は内容を一新し、2023 年 10 月 18 日（水）17:00～20:30 に開催。「出版 DX の未来」や「韓国に学ぶこれからの書店」などをテーマとした研修や次年度企画説明と懇親会を実施しました。

また、特別ゲストに村田 諒太氏（ボクシング金メダリスト）をお迎えして本に対する思いを語っていただきました。

関西では 11 月 7 日（水）、大阪市・グランフロント大阪で「BOOK EXPO 2023 秋の陣～さあ、ここからだ書店人～」を開催しました（出展社：210 社、来場書店員：546 名）。会場全体とコミックブースではスタンプラリーを、児童書ブースでは鈴木のりたけ先生による講演会・サイン会を実施しました。ホワイエと中央ステージでは地元本大賞受賞作家のサイン会を開催。会場全体が熱気にあふれ、出展ブースでは活発な商談がおこなわれていました。恒例の「西日本 POP 王決定戦」は「手書き POP 部門」「ディスプレイ部門」合計で 400 作品の応募があり、当日会場ステージにて金賞・銀賞・銅賞・佳作の受賞者を表彰しました。

■主催：「書店大商談会」実行委員会、BOOK EXPO 実行委員会

■実行委員長：「書店大商談会」矢幡秀治・真光書店 代表取締役社長

「BOOK EXPO 2023」大垣全央・大垣書店 代表取締役社長

■事務局協力：一般財団法人出版文化産業振興財団（JPIC）

④「マンガ感想文コンクール 2023」の開催

このコンクールは優れたマンガ作品に触れ感想文を書くことで、子どもたちに豊かな感性と表現力を育んでもらうことを目的に 2021 年から開催している事業です。今期は、全国の小学生・中学生・高校生より応募があり 12,022 通の作品が集まりました。1 次、2 次審査を経て 2024 年 1 月 25 日（木）に最終審査がおこなわれ、その結果各部門計 5 作品のグランプリと 15 作品の特別賞作品が選ばれました。また、団体による応募に対して、応募数、作品内容を考慮し 10 校の団体賞が選ばれました。

3月15日（金）には授賞式に先立ち、受賞者を対象にした集英社・小学館のコミック編集部見学ツアーをおこないました。翌3月16日（土）千代田区・出版クラブホールにておこなわれた授賞式では、グランプリ受賞者のコメントや第三次審査員を務めた有識者の講評がおこなわれ、学校教育のみならず出版業界にとっても意義のあるコンクールになりました。

■協賛：秋田書店/アルファポリス/一迅社/KADOKAWA/コアミックス/講談社/集英社/小学館/スクウェア・エニックス/白泉社/双葉社/文藝春秋/日本図書普及



授賞式に集った受賞者



学校等に配布したポスター

マンガ感想文コンクール 2023 受賞作一覧

グランプリ受賞者

部門	学校名/学年/氏名	感想文題名 対象タイトル/著者名/出版社名
小学校 低学年の部	智辯学園和歌山小学校 3年 川久保百恵	「野鳥のくらし」 『とりばん』/とりの なん子/講談社
小学校 高学年の部	京都府京都市立上高野小学校 6年 宮江和奏	「空回りでもかっこいい」 『ひとりずもう』/さくら ももこ/集英社
中学校の部	山形県米沢市立第一中学校 3年 安部梨緒奈	「火」 『キングダム』/原 泰久/集英社
高等学校の部	駿台甲府高等学校 1年 砂田深月	「五歳のよつば、十六歳の私」 『よつばと！』/あずま きよひこ /KADOKAWA
	精華学園高等学校 探究アカデミー東京校 3年 和田七望	「自信のなさに効く魔法のかけ方」 『夜の名前を呼んで』/三星 たま /KADOKAWA

特別賞受賞者

部門	学校名/学年/氏名	感想文題名 対象タイトル/著者名/出版社名
小学校 低学年の部	北海道中頓別町立中頓別小学校 2年 五十嵐琴律	「気持ちをつたえる音」 『青のオーケストラ』/阿久井 真/小学館
	東京都足立区立舎人第一小学校 3年 後藤郁	「のび太の優しさ」 『おとなになるのび太たちへ』/ 藤子・F・不二雄/小学館
	埼玉県さいたま市立岸町小学校 2年 小林実生	「かわいい？おもしろい？」 『あしょんでよッ ～うちの犬ログ～』/ らくだ/KADOKAWA
	沖縄県南風原町立南風原小学校 3年 与儀有紗	「恋っていいな」 『青のオーケストラ』/阿久井 真/小学館
小学校 高学年の部	大阪府大阪市立聖和小学校 6年 池田慎太郎	「世界観が変わるぐらいの大スケール」 『三国志』/横山 光輝/潮出版社
	香川県高松市立十河小学校 6年 黄田悠菜	「犬から教えられるたくさんの事」 『ある日 犬の国から手紙が来て』/ 竜山 さゆり/小学館
	福島県会津若松市立永和小学校 6年 佐藤胡糸	「私とあなたの境界線」 『なないろ革命』/柚原 瑞香/集英社
	滋賀大学教育学部附属小学校 6年 澤井悠樹	「友だちは宇宙人」 『レベルE』/冨樫 義博/集英社
	千葉県市川市立菅野小学校 6年 寺田龍輝	「ムシと敵とも一緒に生きる」 『風の谷のナウシカ』/宮崎 駿/徳間書店
中学校の部	茨城県古河市立古河第二中学校 3年 大西悠叶	「ぼっちの逆襲」 『ぼっち・ざ・ろっく！』/はまじ あき/芳文社
	宮城県仙台市立第一中学校 2年 岸知里	「信じること」 『チ。一地球の運動について一』/魚豊/小学館
	千葉県柏市立豊四季中学校 1年 田附詩織	「宝石の国で知る自己」 『宝石の国』/市川 春子/講談社
	千葉県習志野市立第六中学校 2年 林美希	「フリーレン、私はあなたが羨ましい」 『葬送のフリーレン』/山田 鐘人・アベ ッカサ/ 小学館
高等学校の部	法政大学国際高等学校 3年 小西花奈	「マフィアになれなかった私」 『家庭教師ヒットマン REBORN！』/天野 明/ 集英社
	北海道遠軽高等学校 1年 鈴木広大	「瑠璃から学ぶ日常の過ごし方」 『ルリドラゴン』/眞藤 雅興/集英社

学校賞受賞校

茨城県筑西市立古里小学校/高知県香南市立赤岡小学校/智辯学園和歌山小学校/足立学園中学校/
東京都府中市立府中第十中学校/埼玉県川越市立福原中学校/滋賀県大津市立石山中学校/
北海道遠軽高等学校/福井県立高志高等学校/東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

5. 受託事業・業務等

①読書普及活動協力事業

読書普及活動の活性化に向けて各社が取り組む各事業に対し、読みきかせを開催する会場への読み手のコーディネートをおこなっています。

ア) おはなしマラソン

日本出版販売は、子どもたちに物語の楽しさを伝え未来の読者を育てていこうという試みから、書店での読みきかせ会「おはなしマラソン」を1999年より、全国で開催しています。

(2023年度中止、累計実績725書店)

イ) 取協読書推進事業「読み聞かせ会」

日本出版取次協会は、「読書推進」「書店店頭の活性化・増売」「第4土曜日は、こどもの本の日」の拡充をめざして、2002年秋に創立50周年記念行事として「読み聞かせ会」を開催しました。それ以降全国の希望書店で毎年おこなっています。

(2023年10月28日～12月17日の毎週土・日曜日、JPICコーディネート担当実施店47書店)

②「スミセイおはなしひろば」への協力

住友生命健康財団は、2001年度より、読書を通した子どもの健全育成を目的として、子どもたちが「おはなしや本の楽しさ」に出合う「スミセイおはなしひろば」を実施しています。2020年以降は、コロナ禍によりキャラバンは中止し、オンライン開催としておりましたが、2023年度は4年ぶりに、園への訪問を再開、2地域(10月神奈川県鎌倉市周辺、11月東京都立川市周辺)で、3,442名の園児が参加しました。(2023年度実績67施設、累計2,289施設)

③「第56回 造本装幀コンクール」への協力

日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会が主催する「第56回 造本装幀コンクール」において、JPICは事務局を担いました。

今回は、2022年の1年間に初版発行された本を対象に作品を募集し、159者から315点の出品がありました。審査は、5月23日(火)におこない、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞をはじめとする各賞(全21作品)を決定しました。9月22日(金)には、表彰式と記念パーティーを出版クラブビルで開催し、受賞者や審査員など158名の出席者で大いに賑わいました。すべての出

品作品は約1か月間、出版クラブビル3Fのクラブライブラリーで公開展示されました。

④「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」への協力

「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」は博報堂教育財団が「子どもたちの読書機会の拡大」を目的に2020年度にスタートした事業です。

第3回となる2023年度は、455団体、31,548作品の応募があり、第一次、第二次審査は、JPIC読書アドバイザーが務めました。また募集チラシの配布など応募の呼びかけ、作品集作成時の出版社への報告など、事務局として関わっています。



2023年度 作品募集チラシ

6.出版コンテンツの海外発信事業

①内閣府 翻訳出版事業への協力

2014年度に内閣府で開始された「対日理解の促進に資する書籍の翻訳出版事業」に協力しています。翻訳される機会の少ないノンフィクション作品を英訳出版し、海外の研究施設や大学図書館等を中心に寄贈することで、より深い日本理解促進を図る事業です。対象書籍は、文化・芸術から政治・外交・思想・社会・科学技術・自然科学まで、幅広い分野におよぶ日本の書籍の中から、各界各分野の第一人者である民間有識者11名からなる選定委員会にて選ばれました。

2023年度も本事業の事務局であるクレアブ株式会社と連携し、JPICは出版元として2作品の英訳制作を行い、2024年度の発行を予定しています。過去9年分を合わせると合計91作品となりました。昨年度から無料で閲覧できるオープンアクセスプラットフォーム（JSTOR, OAPEN, ORL）での公開を行っており、研究者や学生をはじめ多くの読者に有効活用されています。

2023年度 JPIC 英訳制作

-末本文美士著 *Exploring Japanese Thought*／原書：『日本の思想をよむ』（KADOKAWA）

-酒井シヅ著 *Tales of Plague and Pestilence: A History of Disease in Japan*／原書：『病が語る日本史』（講談社）

※2024年度発行。オープンアクセスでの無償公開のみ、有償販売はありません。

②日本国際問題研究所 翻訳出版事業への協力

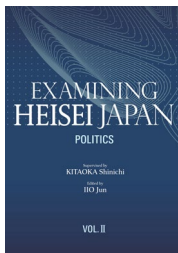
2018 年度より日本国際問題研究所（国問研）からの受託事業として、政治・外交・歴史分野の書籍の英訳出版を行っています。2023 年度は 2 タイトルを刊行、1 タイトルの英訳制作を行いました。発行書籍は、国内約 300 ヶ所、海外約 50 ヶ国 900 ヶ所の、大学図書館を中心とした研究機関や公共図書館等へ寄贈しています。

2023 年度 JPIC 発行書籍

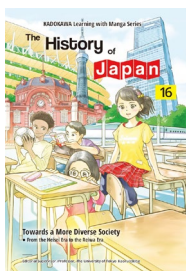
-北岡伸一監修、飯尾 潤責任編集 *Examining Heisei Japan, Vol. II: Politics* /オリジナル編集版『論文集 平成日本を振り返る 第二巻 政治』

-五百旗頭薫監修 *KADOKAWA Learning with Manga Series The History of Japan 16: Towards a More Diverse Society, From the Heisei Era to the Reiwa Era* /原書：『角川まんが学習シリーズ 日本の歴史 16 多様化する社会 平成時代～令和』（KADOKAWA）

※寄贈用のみ発行。有償販売はありません。



Examining Heisei Japan, Vol. II: Politics



KADOKAWA Learning with Manga Series The History of Japan 16

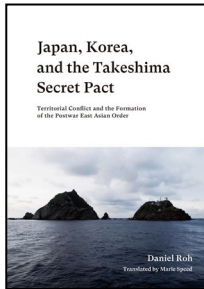
2023 年度 JPIC 英訳制作

-高良倉吉著 英訳タイトル未定 /原書：『琉球王国』（岩波書店）

③JPIC オリジナル翻訳出版事業

JPIC オリジナルの翻訳出版として1タイトルを刊行。日本国際問題研究所による英訳書籍とともに、国内外の大学図書館・研究機関等に寄贈を行いました。

-ダニエル・ロー著 *Japan, Korea, and the Takeshima Secret Pact: Territorial Conflict and the Formation of the Postwar East Asian Order* /原書：『竹島密約』（草思社）



Japan, Korea, and the Takeshima Secret Pact

④図書寄贈事業「READ JAPAN PROJECT」への協力

東京財団政策研究所が実施する「日本理解促進のための図書寄贈事業（READ JAPAN PROJECT）」に、事務局として2018年度より参画しています。在外公館が推薦する世界の図書館や研究機関へ、日本に関する英文図書200冊の中から希望を募り寄贈するプログラムです。JPICは寄贈先機関との連絡・図書発注・発送準備等の事務局運営を担っています。

2023年度は約120機関、延べ約8,700冊の寄贈を行いました。

⑤「東京著作権説明会」「関西著作権説明会」を共催

日本と海外の出版社・エージェントが一堂に会し、書籍の著作権に関する商談を行う東京著作権説明会。2015年から有志で行われていた同会に、JPICが2023年度より共催として加わりました。東京では4年ぶり4回目の著作権説明会として、11月1日（水）・2日（木）の2日間にわたり東京都立産業貿易センター台東館にて開催。関西ではJPICが主催となり、KYOTO BOOK SUMMITの関連事業として、11月9日（木）に平安神宮記念殿ホールにて開催しました。

■東京著作権説明会

日本出展社：64社（延べ200名）

海外参加者：90社（中国25社、台湾17社、韓国38社、ベトナム4社、タイ4社、インドネシア1社、ドイツ1社）、約180名



東京版權説明会 会場の様子

■関西版權説明会

日本出展社：20 社（延べ 50 名）

海外参加者：約 14 社（Web 商談、個人含む。中国 1 社、台湾 1 社、韓国 9 社、ベトナム 1 社ほか）、約 20 名



関西版權説明会 会場の様子

2023年度 JPIC活動スケジュール（上期/赤字：web配信イベント）

月 日	事業・活動	参加者数	場 所・会 場
4月8日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第28回 ガイド役：安富ゆかりさん	440名参加	web配信
4月12日	JPIC ONLINE連続講座「文化で辿る日本の歴史～仏像がやってきた！～」 第1回「奈良時代の仏像」講師：村松哲文さん	47名参加	web配信
4月18日	JPIC ONLINE「おうちプラネタリウム 春の星と星座神話」 講師：永田美絵さん	70名参加	web配信
4月19日	マンガ感想文コンクール2023 第1回実行委員会		Zoom会議
4月19日	上野の森 親子ブックフェスタ2023 運営委員会		JPIC会議室
4月19日	JPIC ONLINE連続講座「文化で辿る日本の歴史～仏像がやってきた！～」 第2回「平安時代の仏像」講師：村松哲文さん	57名参加	web配信
4月25日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
4月26日	JPIC ONLINE連続講座「文化で辿る日本の歴史～仏像がやってきた！～」 第3回「鎌倉時代の仏像」講師：村松哲文さん	68名参加	web配信
4月28日	街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟		自由民主党本部
5月4日～5日	上野の森 親子ブックフェスタ 2023 (共催：子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会)	出展64社 売上3,150万円	上野恩賜公園
5月13日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第29回 ガイド役：安富ゆかりさん	447名参加	web配信
5月13日	JPIC ONLINE「読む人と書く人のあいだの人」 講師：鈴木千佳子さん・村井光男さん	66名参加	web配信
5月18日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
5月20日	懐かしのお宝を探そう！「磁気式」図書カード発掘キャンペーン（～7月17日）	約7,700書店	
5月23日	第56回 造本装幀コンクール審査会	159者315点	出版クラブ会議室
5月25日	事業再構築補助金セミナー	205名	文化産業信用組合会議室 +web配信
5月25日	JPIC ONLINE連続講座「少女文学にあこがれて」 第1回「少女文学との出会い」講師：谷口由美子さん	83名参加	web配信
5月27日	JPIC ONLINE「古今東西ことわざの森をゆく！」 講師：金井真紀さん・時田昌瑞さん	122名参加	web配信
6月2日	第133回 理事会		出版クラブ会議室 +web配信
6月5日	『この本読んで！』第87号(2023年夏号)発行		
6月8日	JPIC ONLINE連続講座「少女文学にあこがれて」 第2回『『大草原の小さな家』について』講師：谷口由美子さん	85名参加	web配信
6月9日	BOOK EXPO2023 幹事会		Zoom会議
6月10日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第30回 ガイド役：安富ゆかりさん	418名参加	web配信
6月13日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
6月19日	BOOK EXPO2023 第1回実行委員会		Zoom会議
6月19日	第84回 評議員会		出版クラブ会議室 +web配信
6月22日	JPIC ONLINE連続講座「少女文学にあこがれて」 第3回『『若草物語』について』講師：谷口由美子さん	97名参加	web配信
7月6日	JPIC ONLINE連続講座「やっぱり読みたい日本の近代文学～賢治童話のおかしみ～」 第1回「宮沢賢治が描く笑い」講師：ソコワ山下聖美さん	81名参加	web配信
7月8日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第31回 ガイド役：安富ゆかりさん	382名参加	web配信
7月13日	JPIC ONLINE連続講座「やっぱり読みたい日本の近代文学～賢治童話のおかしみ～」 第2回「童話『ありときのこ』『気のいい火山弾』」講師：ソコワ山下聖美さん	85名参加	web配信
7月14日	BOOK MEETS NEXT 第1回プロジェクトミーティング		Zoom会議
7月18日	BOOK EXPO2023 第2回実行委員会		Zoom会議

月 日	事業・活動	参加者数	場 所・会 場
7月20日	JPIC ONLINE連続講座「やっぱり読みたい日本の近代文学～賢治童話のおかしみ～」第3回「童話『蜘蛛となめくじと狸』『毒もみの好きな署長さん』」講師：ソコロワ山下聖美さん	90名参加	web配信
7月21日	第十二回 書店大商談会 正副委員長会議		Zoom会議
7月23日	「JPIC読みきかせ講座 学びを深める編」 in 大阪 特別講師：柴田愛子さん	110名参加	大阪国際会議場
7月24日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
7月27日	BOOK MEETS NEXT 第2回プロジェクトミーティング		Zoom会議
8月3日	第十二回 書店大商談会 実行委員会		Zoom会議
8月5日	JPIC ONLINEジャン＝アンリ・ファーブル生誕200年記念 「南フランスと博物学者ファーブルの生涯」講師：奥本大三郎さん	74名参加	web配信
8月6日	「JPIC読みきかせサポーター講習会 基礎編」 in 札幌 特別講師：ひろかわさえこさん	113名参加	札幌国際ビル
8月8日	JPIC ONLINE「おうちプラネタリウム 夏の星と星座神話」 講師：永田美絵さん	52名参加	web配信
8月11日	JPIC ONLINE「ばっちりわかる！古代マヤ文明」 講師：譽田亜紀子さん	40名参加	web配信
8月15日	BOOK MEETS NEXT 第3回プロジェクトミーティング		Zoom会議
8月19日	子どもたちを本の世界へ in 千代田 特別講師：くすのきしげのりさん	154名参加	出版クラブホール ＋会議室
8月19日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第32回 ガイド役：安富ゆかりさん	422名参加	web配信
8月28日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
8月29日	BOOK MEETS NEXT 第4回プロジェクトミーティング		Zoom会議
8月31日	マンガ感想文コンクール2023 第2回実行委員会		Zoom会議
9月4日	BOOK EXPO2023 第3回実行委員会		Zoom会議
9月5日	JPIC ONLINE連続講座「ルネサンス美術とその主要画家～後編～」 第1回「ミケランジェロとラファエッロ」講師：池上英洋さん	41名参加	web配信
9月5日	『この本読んで！』第88号(2023年秋号)発行		
9月9日	JPIC読みきかせ講座 基礎編 in 岡山 特別講師：大友 剛さん	76名参加	オルガホール
9月11日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
9月12日	JPIC ONLINE連続講座「ルネサンス美術とその主要画家～後編～」 第2回「ヤン・ファン・エイクとティツィアーノ」講師：池上英洋さん	41名参加	web配信
9月16日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第33回 ガイド役：安富ゆかりさん	196名参加	web配信
9月19日	JPIC ONLINE連続講座「ルネサンス美術とその主要画家～後編～」 第3回「ルネサンス美術の終焉」講師：池上英洋さん	43名参加	web配信
9月22日	第56回 造本装幀コンクール表彰式	158名参加	出版クラブホール
9月23日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第1回スクーリング①	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
9月24日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第1回スクーリング②	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
9月30日	JPIC読みきかせ講座 基礎編 in 新潟 特別講師：浜田桂子さん	56名参加	朱鷺メッセ 新潟コンベン ションセンター

2023年度 JPIC活動スケジュール(下期/赤字:web配信イベント)

月 日	事 業 ・ 活 動	参加者数	場 所 ・ 会 場
10月2日	スミセイおはなしひろば 鎌倉周辺地域 実施 (～11月9日)	参加34園	
10月3日	書店・図書館等関係者における対話の場 第1回		web配信
10月3日	BOOK EXPO2023 第4回実行委員会		大阪 小学館PS会議室
10月3日	第十二回 書店大商談会 実行委員会		Zoom会議
10月12日	KYOTO BOOK SUMMIT 第1回プロジェクトミーティング		Zoom会議
10月12日	JPIC ONLINE〈岩波科学ライブラリー〉創刊30年記念連続講座「人の学びを科学する」 第1回「子どもの目線で見える算数の風景」講師:谷口 隆さん	72名参加	web配信
10月13日	補助金セミナー	75名参加	文化産業信用組合 会議室+web配信
10月15日	JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編 in 熊本 特別講師:今井むつみさん	82名参加	熊本城ホール
10月17日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
10月17日	秋の読書推進月間 BOOK MEETS NEXT オープニングイベント	340名参加	紀伊國屋ホール
10月18日	第十二回 書店大商談会	220名参加	市ヶ谷アルカディア
10月19日	JPIC ONLINE〈岩波科学ライブラリー〉創刊30年記念連続講座「人の学びを科学する」 第2回「間違いうらがえし」講師:広瀬友紀さん	84名参加	web配信
10月21日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第34回 ガイド役:安富ゆかりさん	358名参加	web配信
10月21日～22日	板橋区民まつり 絵本のまちひろば 出張絵本販売会 (主催:板橋区政策企画課、協力:板橋区書店組合、受託事業者:JPIC)	出展10社	板橋第一中学校 体育館
10月24日	この本読んで！関連講座 「絵本から読みものへ 幼年童話を楽しもう」講師:小宮 由さん	202名参加	web配信
10月25日	KYOTO BOOK SUMMIT 第2回プロジェクトミーティング		Zoom会議
10月26日	JPIC ONLINE〈岩波科学ライブラリー〉創刊30年記念連続講座「人の学びを科学する」 第3回「未来のロボットは、成長して、あなたと仲良くなれるか？」講師:谷口忠大さん	81名参加	web配信
10月27日	BOOK MEETS NEXT キャンペーン(～11月23日)		
10月30日	書店・図書館等関係者における対話の場 第2回		web配信
11月1日～2日	第4回 東京版權説明会	64社出展 約380名参加	東京都立産業貿易 センター台東館
11月1日	スミセイおはなしひろば 立川周辺地域 実施 (～12月27日)	参加33園	
11月3日～4日	BOOK MEETS NEXT in HAPPY MAMA PARK 出版社ブース 運営受託	出展9社	名古屋 久屋大通公園
11月7日	BOOK EXPO2023 秋の陣 ～さあ、ここからだ！書店人～	1,205名参加	大阪 コングレコンベン ションセンター
11月8日～9日	KYOTO BOOK SUMMIT	総数1,700名参加	京都市内各所
11月9日	第1回 関西版權説明会	20社出展 約70名参加	平安神宮 記念殿ホール
11月11日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第35回 ガイド役:安富ゆかりさん	315名参加	web配信
11月17日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 オプションルツァー(製本実習)	受講生25名	東京美術紙工 協業組合
11月18日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第2回スクーリング③	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
11月19日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第2回スクーリング④	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール

月 日	事 業・活 動	参加者数	場 所・会 場
11月20日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
11月25日	この本読んで！関連講座「子どもに本を手わたす きほんの“き”」 第1回「読みきかせ&著作権」講師：児玉ひろ美さん	164名参加	web配信
11月28日	JPIC ONLINE連続講座「言語の本質を問い、ヒト特有の学ぶ力を知る」 第1回「オノマトペとは何か」講師：秋田喜美さん	300名参加	web配信
12月2日	この本読んで！関連講座「子どもに本を手わたす きほんの“き”」 第2回「ブックトーク」講師：児玉ひろ美さん	148名参加	web配信
12月5日	第85回 評議員会 第134回 理事会		出版クラブ会議室 +web配信
12月5日	『この本読んで！』第89号(2023年冬号)発行		
12月5日	JPIC ONLINE連続講座「言語の本質を問い、ヒト特有の学ぶ力を知る」 第2回「オノマトペから言語を学ぶ子どもたち」講師：今井むつみさん	311名参加	web配信
12月9日	JPIC読みきかせ講座 学びを深める編 in 名古屋 講師：藤田浩子さん	75名参加	名古屋サンスカイ ルーム
12月16日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第36回 ガイド役：安富ゆかりさん	391名参加	web配信
12月18日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
12月19日	JPIC ONLINE連続講座「言語の本質を問い、ヒト特有の学ぶ力を知る」 第3回「ヒト特有の学ぶ力」講師：今井むつみさん	314名参加	web配信
12月21日	この本読んで！関連講座「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」会場収録 講師：藤田浩子さん	48名参加	ブックハウスカフェ
1月7日～8日	各自治体の成人を祝う式典で『はたちの20冊』配布		
1月13日	JPIC読みきかせ講座 基礎編 in さいたま 講師：とよかかずひこさん	153名参加	ソニックシティ
1月13日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第37回 ガイド役：安富ゆかりさん	411名参加	web配信
1月15日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
1月17日	書店・図書館等関係者における対話の場 第3回		web配信
1月19日	「上野の森親子ブックフェスタ2024」第1回運営委員会		JPIC会議室
1月20日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第3回スクーリング⑤	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
1月20日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 オプションルツァー(校閲講座)	参加者64名 (受講生47名含む)	出版クラブホール
1月21日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第3回スクーリング⑥	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
1月25日	マンガ感想文コンクール2023 最終審査会		集英社会議室
1月27日	この本読んで！関連講座「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」 第1回「おはなし&工作」講師：藤田浩子さん	190名参加	web配信
2月3日	この本読んで！関連講座「藤田浩子さんとおはなしで遊ぼう」 第2回「わらべうた&手遊び」講師：藤田浩子さん	190名参加	web配信
2月10日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第38回 ガイド役：安富ゆかりさん	422名参加	web配信
2月15日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
2月19日	BOOK EXPO 2023 第5回実行委員会		大阪 JTBバブリッ シング会議室
2月23日	JPIC ONLINE「発達障害児を育てるということ」刊行記念トークイベント 講師：柴田 哲さん	699名参加	web配信
3月1日	第十二回 書店大商談会 実行委員会		Zoom会議
3月5日	『この本読んで！』第90号(2024年春号)発行		
3月6日	書店・図書館等関係者における対話の場 第4回		web配信
3月7日	JPIC ONLINE連続講座「日本のかくれた国宝仏～東北・九州・そして東京！～」 第1回「中尊寺金色堂の謎」講師：村松哲文さん	45名参加	web配信

月 日	事 業 ・ 活 動	参加者数	場 所 ・ 会 場
3月9日	横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム「よこはま読書パーク」 (主催:横浜市教育委員会、協力:有隣堂、受託事業者:JPIC)	出展14社	横浜市役所 アトリウムほか
3月9日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第4回スクーリング⑦	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
3月10日	第30期 JPIC読書アドバイザー養成講座 第4回スクーリング⑧ 修了式	受講生105名 年間聴講生2名	出版クラブホール
3月10日	本だなプロジェクト 終了	全国30施設	
3月13日	「上野の森親子ブックフェスタ2024」第2回運営委員会		JPIC会議室
3月14日	第十二回 書店大商談会 実行委員会		Zoom会議
3月14日	JPIC ONLINE連続講座「日本のかくれた国宝仏～東北・九州・そして東京！～」 第2回「臼杵磨崖仏の制作背景」講師:村松哲文さん	44名参加	web配信
3月15日	マンガ感想文コンクール 編集部ツアー		集英社/小学館
3月15日	お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール (団体応募 総数455団体/個人応募 総数31,548作品)入賞作品集配布		
3月16日	マンガ感想文コンクール2023 授賞式		出版クラブホール
3月16日	JPIC ONLINE絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」第39回 ガイド役:安富ゆかりさん	435名参加	web配信
3月16日	この本読んで！関連講座 「子どもと本を楽しもう！ 絵本をつかったワークショップ」講師:スギヤマカナヨさん	158名参加	web配信
3月18日	絵本・日本プロジェクト会議		JPIC会議室
3月19日	第5回「親子で読んでほしい絵本大賞」贈賞式 (主催:JPIC読書アドバイザークラブ、協力:JPIC)		出版クラブホール
3月21日	JPIC ONLINE連続講座「日本のかくれた国宝仏～東北・九州・そして東京！～」 第3回「深大寺釈迦如来倚像の魅力」講師:村松哲文さん	44名参加	web配信

一般財団法人 出版文化産業振興財団 理事・監事

理 事 長	近 藤 敏 貴（日本出版取次協会会長、トーハン社長）
副理事長	小 野 寺 優（日本書籍出版協会理事長、河出書房新社社長）
副理事長	堀 内 丸 恵（日本雑誌協会理事長、集英社会長）
副理事長	奥 村 景 二（日本出版取次協会副会長、日本出版販売社長）
副理事長	矢 幡 秀 治（日本書店商業組合連合会会長、真光書店）
専務理事	松 木 修 一
常務理事	金 田 徹
理 事	安 部 順 一（中央公論新社社長）
理 事	相 賀 信 宏（小学館社長）
理 事	亀 井 忠 雄（三省堂書店相談役）
理 事	高 井 昌 史（紀伊國屋書店会長）
理 事	野 間 省 伸（講談社社長）
理 事	松 信 裕（有隣堂会長）
理 事	宮 原 博 昭（学研ホールディングス社長）

以上 14 名

監 事	桶 田 大 介（弁護士）
監 事	能 勢 正 幸（公認会計士）
監 事	平 井 茂（日本図書普及社長）

以上3名

並びは、個人名五十音順

2024 年 3 月 31 日現在

一般財団法人 出版文化産業振興財団 評議員

評 議 員	石 崎 孟（マガジンハウス顧問）
評 議 員	大 垣 守 弘（大垣書店会長）
評 議 員	川 村 興 市（楽天ブックスネットワーク社長）
評 議 員	北 島 義 斉（大日本印刷社長）
評 議 員	佐 藤 隆 信（新潮社社長）
評 議 員	島 秀 佳（今井書店グループ社長）
評 議 員	武田真士男（光文社会長）
評 議 員	千 葉 均（ポプラ社会長）
評 議 員	中 川 清 貴（丸善 CHI ホールディングス会長）
評 議 員	中 部 嘉 人（文藝春秋相談役）
評 議 員	春 井 宏 之（日書連副会長、愛知県）
評 議 員	麿 秀 晴（TOPPAN ホールディングス社長）
評 議 員	山 本 憲 央（中央経済社ホールディングス社長）

以上 13 名

並びは、個人名五十音順

2024 年 3 月 31 日現在

2023年度賛助会員(261社)

2024年3月31日現在

出版社

あかね書房
秋田書店
朝倉書店
朝日新聞出版
明日香出版社
飛鳥新社
あすなろ書房
アリス館
家の光協会
医学書院
池田書店
医歯薬出版
一迅社
一声社
今人舎
岩崎書店
岩波書店
インプレスホールディング
WAVE 出版
潮出版社
NHK 出版
旺文社
宙出版
オーム社
KADOKAWA
化学同人
風間書房
角川春樹事務所
金子書房
河出書房新社
かんき出版
学研ホールディングス
共立出版
金星堂
金の星社
くもん出版

研究社
建帛社
幻冬舎
コアミックス
好学社
恒星社厚生閣
佼成出版社
講談社
交通新聞社
光文社
弘文堂
国土社
コスミック出版
小峰書店
ゴルフダイジェスト社
さ・え・ら書房
作品社
産業図書
三オブックス
三修社
三省堂
サンマーク出版
産労総合研究所出版部経営書院
集英社
秀和システム
出版ワークス
主婦と生活社
主婦の友社
小学館
小学館集英社プロダクション
彰国社
祥伝社
少年画報社
少年写真新聞社
昭文社
晶文社
新興出版社啓林館

新書館
新星出版社
新潮社
晋遊舎
JTB パブリッシング
ジェイ・リサーチ出版
実業之日本社
実務教育出版
じほう
神宮館
鈴木出版
スターツ出版
すばる舎
星雲社
聖教新聞社
静山社
青春出版社
西東社
成美堂出版
聖パウロ女子修道会
誠文堂新光社
世界思想社教学社
世界文化ホールディングス
創元社
草思社
増進堂・受験研究社
TAC 出版事業部
大修館書店
大洋図書
高橋書店
エパブリック
竹書房
辰巳出版
玉川大学出版部
淡交社
第三文明社
大日本絵画

大日本図書
ダイヤモンド社
大和書房
筑摩書房
地人書館
チャイルド本社
中央経済社ホールディングス
中央公論新社
中日新聞社広告局
汐文社
東京書籍
東京創元社
東京大学出版会
東洋経済新報社
徳間書店
童心社
ドレミ楽譜出版社
南江堂
南山堂
二玄社
西村書店
日経 BP
日本ヴォーグ社
日本実業出版社
日本スポーツ企画出版社
日本能率協会マネジメントセンター
日本文芸社
農山漁村文化協会
白水社
白泉社
博文館新社
博友社
PHP 研究所
ひかりのくに
ひさかたチャイルド
日之出出版
評論社

ビーエル出版
 白夜書房
 ぴあ
 フォレスト出版
 福音館書店
 富山房
 扶桑社
 双葉社
 二見書房
 フレックスコミックス
 フレーベル館
 ブロンズ新社
 プレジデント社
 文英堂
 文化学園文化出版局
 ぶんか社
 文響社
 文溪堂
 文芸社
 文藝春秋
 文理
 平凡社
 ベースボール・マガジン社
 ベネッセコーポレーション
 ベレ出版
 芳文社
 法律文化社
 ほるぷ出版
 ポプラ社
 マガジンハウス
 三笠書房
 みすず書房
 光村教育図書
 ミネルヴァ書房
 モーターマガジン社
 山川出版社
 有斐閣
 吉川弘文館
 リイド社
 リクルート
 理論社
 ワン・パブリッシング
 (出版社 189 社)

販売会社

協和出版販売
 中央社
 東京即売
 トーハン
 日教販
 日本出版販売
 日本出版貿易
 博文社
 メディアドゥ
 楽天ブックスネットワーク
 (販売会社 10 社)

書店

今井書店グループ
 大垣書店
 紀伊國屋書店
 金港堂
 三省堂書店
 須原屋
 NIC リテールズ
 八文字屋
 丸善CH I ホールディングス
 有隣堂
 リライアブル
 (書店 11 社)

書店組合

愛知県書店商業組合
 茨城県書店商業組合
 岩手県書店商業組合
 愛媛県書店商業組合
 大阪府書店商業組合
 沖縄県書店商業組合
 神奈川県書店商業組合
 京都府書店商業組合
 群馬県書店商業組合
 埼玉県書店商業組合
 滋賀県書店商業組合
 兵庫県書店商業組合
 広島県書店商業組合
 北海道書店商業組合
 宮城県書店商業組合
 (書店組合 15 組合)

教科書供給所

北海道教科書供給所
 群馬県教科書販売
 神奈川県教科書販売
 (教科書供給 3 社)

一般

インターテクノスフィア
 オー・アイ・エム・センター
 活字文化推進会議
 カンダコーポレーション
 共同印刷
 共立速記印刷
 近代美術
 光陽メディア
 光和コンピューター
 齋藤商店
 出版共同流通
 大日本印刷
 手島梱包輸送
 天龍運輸
 電通
 トーハン従業員組合
 凸版印刷
 日販テクシード
 日販ビジネスパートナーズ
 日本アド
 日本出版販売労働組合
 日本図書普及
 博報堂
 藤川紙業
 文化産業信用組合
 三井住友銀行神田法人営業第一部
 三菱UFJ 銀行神田支店
 三菱UFJ モルガン・スタンレー証券本店法人部
 八木書店
 (一般 29 社)

関係団体

出版健康保険組合
 日本児童図書出版協会
 日本出版取次協会
 日本書店商業組合連合会
 (関係団体 4 団体)

(業種別内訳)

出版社 189 社
 販売会社 10 社
 書店 11 社
 書店組合 15 組合
 教科書供給 3 社
 一般 29 社
 関係団体 4 団体

以上、261 社

2023年度一般書店賛助会員(72社)

2024年3月31日現在

北海道・東北

(北海道)

ダイヤ書房

(青森県)

伊吉書院

成田本店

(岩手県)

マルカン

(宮城県)

ヤマト屋書店

B・Story

(山形県)

こまつ書店

(福島県)

岩瀬書店

郡山書店

レオクラブインターナショナル

関東

(東京都)

鳳書院

東京旭屋書店

東西哲学書院

春うらかな書房

ブックセンター滝山

(神奈川県)

Vidaway

井上鋼材

川上書店

サクラ書店

中村書店

文芸堂グループホールディングス

(千葉県)

三友社書店

未来屋書店

(埼玉県)

川島書店

(茨城県)

ブックエース

(栃木県)

うさぎや

進駁堂販売

(群馬県)

煥乎堂

甲信越

(新潟県)

酒井書店

(長野県)

平安堂

笠原書店

興文堂

(山梨県)

清文堂書店

柳正堂書店

北陸・東海

(富山県)

文苑堂書店

明文堂プランナー

(石川県)

うつのみや

(福井県)

勝木書店

(静岡県)

マルサン書店

吉見書店

(愛知県)

近藤商店

三洋堂ホールディングス

正文館書店(岡崎市)

正文館書店(名古屋市)

精文館書店

(岐阜県)

ブックスアイオー

関西

(滋賀県)

サンミュージック

ダイレクト・ショップ

(大阪府)

松原書店

(京都府)

村田舞鶴堂

(奈良県)

啓林堂書店

(兵庫県)

キクヤ図書販売

安井書店

中国・四国

(広島県)

啓文社

廣文館

中国堂書店

フタバ図書

(香川県)

宮脇書店

(徳島県)

平惣

(愛媛県)

明屋書店

九州・沖縄

(福岡県)

きんぶん図書

白石書店

福岡金文堂

(長崎県)

METRO PLUS

好文堂書店

(熊本県)

宮崎一心堂

(大分県)

三光堂書店

(宮崎県)

田中書店

(鹿児島県)

石井書店

ブックセンターめいわ

(沖縄県)

大城書店

山田書店

2023 年度収支報告書及び財産目録

貸借対照表

2024年3月31日現在

(第33期)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	1,299,290	445,773	853,517
普 通 預 金	107,172,549	136,107,615	△ 28,935,066
郵 便 振 替	9,581,314	5,012,124	4,569,190
未 収 金	79,573,254	45,695,686	33,877,568
前 払 金	2,062,742	1,732,742	330,000
立 替 金	671,499	599,314	72,185
流動資産合計	200,360,648	189,593,254	10,767,394
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
基本財産定期預金	300,000,000	300,000,000	0
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	15,704,514	14,715,214	989,300
積立特定資産	42,211,311	48,211,311	△ 6,000,000
アドバイザーテキスト制作積立資産	2,000,000	8,000,000	△ 6,000,000
業界課題特定資産	40,211,311	40,211,311	0
特定資産合計	57,915,825	62,926,525	△ 5,010,700
(3) その他固定資産			
電 話 加 入 権	20,000	20,000	0
借 室 敷 金	9,636,640	9,636,640	0
保 証 金	200,000	200,000	0
その他固定資産合計	9,856,640	9,856,640	0
固定資産合計	367,772,465	372,783,165	△ 5,010,700
資 産 合 計	568,133,113	562,376,419	5,756,694
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	21,927,937	26,895,698	△ 4,967,761
前 受 金	7,040,280	8,886,200	△ 1,845,920
預 り 金	1,317,514	663,835	653,679
流動負債合計	30,285,731	36,445,733	△ 6,160,002
2 固 定 負 債			
退職給付引当金	15,704,514	14,715,214	989,300
アドバイザーテキスト制作引当金	2,000,000	8,000,000	△ 6,000,000
業界課題引当金	40,211,311	40,211,311	0
固定負債合計	57,915,825	62,926,525	△ 5,010,700
負 債 合 計	88,201,556	99,372,258	△ 11,170,702
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産合計	300,000,000	300,000,000	0
2 一 般 正 味 財 産			
	179,931,557	163,004,161	16,927,396
正味財産合計	479,931,557	463,004,161	16,927,396
負債及び正味財産合計	568,133,113	562,376,419	5,756,694

正味財産増減計算書

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

(第33期)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,263,689	3,777	1,259,912
三菱UFJ銀行基本財産運用利息	0	2,000	△ 2,000
三井住友銀行基本財産運用利息	0	660	△ 660
りそな銀行基本財産運用利息	0	1,117	△ 1,117
モルガンスタンレーUFJ基本財産受取収益	1,170,000	0	1,170,000
三井住友信託銀行基本財産受取収益	93,689	0	93,689
特定資産運用益	638	2,235	△ 1,597
特定資産受取利息	638	2,235	△ 1,597
受取入会金	160,000	70,000	90,000
賛助受取入会金	160,000	70,000	90,000
受取会費	49,080,000	46,345,000	2,735,000
賛助会員受取会費	49,080,000	46,345,000	2,735,000
事業収益	402,211,989	264,393,866	137,818,123
生涯学習事業収益	16,535,525	17,360,480	△ 824,955
読書アドバイザー養成講座助成金収益	1,000,000	1,000,000	0
読書アドバイザー養成講座受講料収益	6,851,420	6,265,360	586,060
読みきかせ講習会参加費収益	3,491,132	4,588,965	△ 1,097,833
読書アプローチ事業収益	1,201,045	825,000	376,045
JPIC ONLINE事業収益	2,965,178	4,681,155	△ 1,715,977
本だなプロジェクト	1,026,750	0	1,026,750
調査研究事業収益	22,803,338	8,055,592	14,747,746
店頭活性化取組収益	22,625,338	8,010,592	14,614,746
業界課題解決のための調査・研究収益	178,000	45,000	133,000
情報提供事業収益	33,050,457	30,838,134	2,212,323
機関誌購読料収益	33,050,457	30,838,134	2,212,323
交流協力事業収益	21,636,616	18,089,056	3,547,560
上野の森親子フェスタ事業収益	566,674	494,450	72,224
地域読書環境整備事業収益	1,996,221	0	1,996,221
書店大商談会事業収益	1,222,000	686,300	535,700
20歳の20冊事業収益	251,721	408,306	△ 156,585
マンガ感想文コンクール事業収益	17,600,000	16,500,000	1,100,000
受託事業・業務協力事業収益	10,900,852	9,936,632	964,220
読書普及事業収益	201,045	232,446	△ 31,401
住友生命健康財団受託事業収益	5,452,700	5,132,226	320,474
造本コンクール受託事業収益	1,050,000	1,050,000	0
「お気に入りの一冊をあなたに」協力収益	4,197,107	3,521,960	675,147
出版コンテンツの海外発信事業収益	297,285,201	180,113,972	117,171,229
内閣府翻訳出版事業収益	26,488,000	41,297,720	△ 14,809,720
国際問題研究所翻訳出版事業収益	46,031,314	25,022,075	21,009,239
販売・権利許諾事業収益	6,344,908	9,646,026	△ 3,301,118
READ JAPAN PROJECT事業収益	211,499,779	104,148,151	107,351,628
版權関連事業収益	6,921,200	0	6,921,200
受取補助金等	50,030,563	10,700,000	39,330,563
子どもゆめ基金助成金	1,969,597	10,700,000	△ 8,730,403
SARTRAS助成金	48,060,966	0	48,060,966
受取寄付金	2,500,000	2,130,200	369,800
会員受取寄付金	2,500,000	2,130,200	369,800
雑収益	5,099,420	38,443	5,060,977
受取利息	1,345	679	666
雑 収 益	5,098,075	37,764	5,060,311
経常収益計	510,346,299	323,683,521	186,662,778

(単位 円)

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常費用				
事業費		487,268,011	427,387,144	59,880,867
生涯学習事業費		59,279,457	63,034,247	△ 3,754,790
読書アドバイザーテキスト制作事業費		1,728,312	2,267,225	△ 538,913
読書アドバイザー養成講座事業費		11,199,564	7,553,193	3,646,371
JRAC関連事業費		1,970,858	2,316,186	△ 345,328
読みきかせ講習会事業費		19,709,475	21,204,765	△ 1,495,290
読書アプローチ事業費		587,271	1,001,895	△ 414,624
JPIC ONLINE事業費		5,543,270	9,499,548	△ 3,956,278
「ヒットマンガの裏側と読書」事業費		0	1,026,949	△ 1,026,949
本だなプロジェクト事業費		5,801,650	4,678,601	1,123,049
e-ラーニング事業費		1,035,299	0	1,035,299
管理費関係分生涯学習事業費		11,703,758	13,485,885	△ 1,782,127
調査研究事業費		68,956,554	65,517,095	3,439,459
出版業界諸課題対策事業費		5,200,836	45,783,185	△ 40,582,349
店頭活性化取組事業費		54,978,088	12,316,878	42,661,210
関係機関等との協力事業費		0	0	0
管理費関係分調査研究事業費		8,777,630	7,417,032	1,360,598
情報提供事業費		36,463,307	42,462,975	△ 5,999,668
ホームページ運用費		2,935,931	3,026,377	△ 90,446
機関誌発行事業費		30,016,339	35,391,059	△ 5,374,720
管理費関係分情報提供事業費		3,511,037	4,045,539	△ 534,502
交流協力事業費		31,793,108	31,957,091	△ 163,983
地域読書環境整備事業費		2,565,332	1,052,006	1,513,326
上野の森親子ブックフェスタ事業費		3,202,590	3,607,660	△ 405,070
書店大商談会事業費		665,844	1,082,966	△ 417,122
20歳の20冊事業費		2,140,282	2,029,147	111,135
マンガ感想文コンクール事業費		16,781,882	16,768,280	13,602
管理費関係分交流協力事業費		6,437,178	7,417,032	△ 979,854
受託協力事業費		15,016,156	13,526,627	1,489,529
読書普及協力事業費		187,875	1,730	186,145
住友生命健康財団受託事業費		3,719,802	4,287,604	△ 567,802
造本コンクール受託事業費		2,797,347	1,557,782	1,239,565
「お気に入りの一冊をあなたに」事業費		3,629,768	3,633,972	△ 4,204
管理費関係分受託協力事業費		4,681,364	4,045,539	635,825
出版コンテンツの海外発信事業費		275,759,429	210,889,109	64,870,320
内閣府翻訳出版事業費		18,828,920	39,437,905	△ 20,608,985
国際問題研究所翻訳出版事業費		22,965,364	39,351,005	△ 16,385,641
販売・権利許諾事業費		8,065,048	8,207,123	△ 142,075
READ JAPAN PROJECT事業費		194,934,513	99,617,036	95,317,477
版權関連事業費		13,408,718	0	13,408,718
管理費関係分受託協力事業費		17,556,866	24,276,040	△ 6,719,174
管理費		6,150,892	8,070,144	△ 1,919,252
給料手当		2,081,177	1,935,359	145,818
役員報酬		1,296,250	1,201,500	94,750
給料手当・賞与		725,725	696,369	29,356
通勤交通費		59,202	37,490	21,712
退職給付費用		630,000	342,708	287,292
福利厚生費		210,698	202,408	8,290
健康保険・厚生年金保険料・その他福利費		210,698	202,408	8,290
会議費		14,141	33,048	△ 18,907
理事会費・総会費		14,141	33,048	△ 18,907
旅費交通費		2,305	941	1,364
役職員旅費交通費		2,305	941	1,364

		(単位 円)		
科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
	通信運搬費	203,456	241,575	△ 38,119
	郵便料・電話料・運搬費	203,456	241,575	△ 38,119
	消耗什器備品費	119,277	179,314	△ 60,037
	消耗什器備品費	118,644	177,279	△ 58,635
	事務用品費	633	2,035	△ 1,402
	印刷製本費	143,873	173,433	△ 29,560
	コピー機維持費・印刷費	143,873	173,433	△ 29,560
	新聞図書費	16,314	17,728	△ 1,414
	新聞購読料・図書資料費	16,314	17,728	△ 1,414
	光熱水料費	132,319	148,481	△ 16,162
	電気料・水道料	132,319	148,481	△ 16,162
	賃借料	1,517,688	1,517,688	0
	事務室他賃借料	1,239,636	1,239,636	0
	事務室他共益費	278,052	278,052	0
	リース料	221,680	130,474	91,206
	事務機他リース料	221,680	130,474	91,206
	支払手数料	452,912	410,386	42,526
	振込手数料	22,165	36,942	△ 14,777
	その他手数料	430,747	373,444	57,303
	租税公課	186,785	1,071,708	△ 884,923
	消費税	160,620	1,063,660	△ 903,040
	法人住民税	7,000	0	7,000
	収入印紙	435	860	△ 425
	利息(国税・地方税)	18,730	7,188	11,542
	文字活字文化推進機構会費	100,000	208,735	△ 108,735
	雑費	118,267	196,158	△ 77,891
	諸雑費	118,267	196,158	△ 77,891
	役員退職金	0	1,260,000	△ 1,260,000
	経常費用計	493,418,903	435,457,288	57,961,615
(3) 経常外費用				
	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	経常外費用	0	0	0
	予備費	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	16,927,396	△ 111,773,767	128,701,163
	一般正味財産期首残高	163,004,161	274,777,928	△ 111,773,767
	一般正味財産期末残高	179,931,557	163,004,161	16,927,396
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
	指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
II 正味財産期末残高		479,931,557	463,004,161	16,927,396

財 産 目 録

2024年3月31日現在
(第33期)

(単位 : 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金 現金手許有高	1,299,290		
普通預金 みずほ銀行九段支店	13,344,559		
普通預金 みずほ銀行九段支店	436,103		
普通預金 三菱UFJ銀行神保町支店	1,818,377		
普通預金 三菱UFJ銀行神田支店	79,585,270		
普通預金 三井住友銀行神田支店	2,298,734		
普通預金 りそな銀行九段支店	150,034		
普通預金 文化産業信用組本店	9,539,472		
郵便振替	9,581,314		
未 収 金 財務諸表に対する注記5 参照	79,573,254		
前 払 金 4月分借室料・共益費他	2,062,742		
立 替 金 JRAC経費他	671,499		
流動資産合計		200,360,648	
2 固定資産			
基本財産引当額			
有価証券 東京電力パワーグリッド社債	100,000,000		
有価証券 東京電力パワーグリッド社債	100,000,000		
有価証券 三井住友信託銀行 合同運用指定金銭信託	100,000,000		
基本財産合計		300,000,000	
特定資産			
退職給付引当資産 文化産業信用組本店	13,814,514		
退職給付引当資産 みずほ銀行九段支店	1,890,000		
業界課題取組準備金 三井住友銀行神田支店	40,211,311		
アドバイザーテキスト改訂引当特定預金 文化産業信用組本店	2,000,000		
特定資産合計		57,915,825	
その他の固定資産			
電 話 加 入 権	20,000		
借 室 敷 金 (株)一ツ橋ビルマネジメント 宛	9,636,640		
保 証 金 日販アイ・ピー・エス	200,000		
その他の固定資産合計		9,856,640	
固定資産合計		367,772,465	
資 産 合 計			568,133,113
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金 翻訳出版事業に係る翻訳・制作費他	21,927,937		
前 受 金 「この本読んで！」定期購読料として	7,040,280		
預 り 金 職員他に対する源泉所得税・住民税、社会保険料など	1,317,514		
流動負債合計		30,285,731	
2 固定負債			
退職給付引当金	15,704,514		
アドバイザーテキスト制作引当金	2,000,000		
業界課題引当金	40,211,311		
固定負債合計		57,915,825	
負 債 合 計			88,201,556
正 味 財 産			479,931,557

収支計算書

2023年4月1日から 2024年3月31日まで
(第33期)

(単位 円)

科	目	年度予算額	決算額	差 異	率(%)
I	事業活動収支の部				
1	事業活動収入				
	基本財産運用収入	1,300,000	1,263,689	△ 36,311	97.2
	基本財産運用利息	1,300,000	1,263,689	△ 36,311	
	特定資産運用益	10,000	638	△ 9,362	6.4
	特定資産受取利息	10,000	638	△ 9,362	
	受取入会金	500,000	160,000	△ 340,000	32.0
	賛助会員受取入会金	500,000	160,000	△ 340,000	32.0
	受取会費収入	62,000,000	49,080,000	△ 12,920,000	79.2
	賛助会員受取会費	50,000,000	47,610,000	△ 2,390,000	
	書店一般会員会費	12,000,000	1,470,000	△ 10,530,000	
	事業収入	301,271,000	402,211,989	100,940,989	133.5
	生涯学習事業収入	21,503,000	16,535,525	△ 4,967,475	76.9
	読書アドバイザー養成講座助成金収入	1,000,000	1,000,000	0	
	読書アドバイザー養成講座受講料収入	6,283,000	6,851,420	568,420	
	読みきかせ講習会参加費収入	2,420,000	3,491,132	1,071,132	
	読書アプローチ事業収入	0	1,201,045	1,201,045	
	JPIC ONLINE事業収入	2,250,000	2,965,178	715,178	
	e-ラーニング事業収益	5,000,000	0	△ 5,000,000	
	本だなプロジェクト事業収入	4,550,000	1,026,750	△ 3,523,250	
	調査研究事業収入	22,236,000	22,803,338	567,338	102.6
	業界課題解決のための調査・研究収入	19,736,000	22,803,338	3,067,338	
	社会貢献活動収入	2,500,000	0	△ 2,500,000	
	情報提供事業収入	30,045,000	33,050,457	3,005,457	110.0
	機関誌購読料収入	30,045,000	33,050,457	3,005,457	
	交流協力事業収入	21,570,000	21,636,616	66,616	100.3
	地域読書環境整備事業収入	0	1,996,221	1,996,221	
	20歳の20冊事業収入	800,000	251,721	△ 548,279	
	上野の森ブックフェスタ事業収入	320,000	566,674	246,674	
	書店大商談会受託事業収入	1,200,000	1,222,000	22,000	
	マンガ感想文コンクール収入	19,250,000	17,600,000	△ 1,650,000	
	受託業務協力事業収入	12,202,000	10,900,852	△ 1,301,148	89.3
	読書普及事業収入	2,300,000	201,045	△ 2,098,955	
	住友生命健康財団受託事業収入	5,330,000	5,452,700	122,700	
	造本コンクール受託事業収入	1,050,000	1,050,000	0	
	「お気に入りの一冊をあなたに」協力収入	3,522,000	4,197,107	675,107	
	出版コンテンツの海外発信事業	193,715,000	297,285,201	103,570,201	153.5
	内閣府翻訳出版事業収入	20,000,000	26,488,000	6,488,000	
	国際問題研究所翻訳出版事業収入	43,000,000	46,031,314	3,031,314	
	READ JAPAN PROJECT収入	102,715,000	211,499,779	108,784,779	
	著作権関連事業収入	20,000,000	6,921,200	△ 13,078,800	
	販売・権利許諾事業収入	8,000,000	6,344,908	△ 1,655,092	
	受取補助金等	56,338,000	50,030,563	△ 6,307,437	88.8
	受取特殊法人助成金等	56,338,000	50,030,563	△ 6,307,437	
	受取寄付金	1,500,000	2,500,000	1,000,000	
	会員受取寄付金	1,500,000	2,500,000	1,000,000	
	雑収入	110,000	5,099,420	4,989,420	4,635.8
	受取利息	10,000	1,345	△ 8,655	
	雑 収 入	100,000	5,098,075	4,998,075	
	事業活動収入計	423,029,000	510,346,299	87,317,299	120.6

(単位 円)

科	目	予 算 額	決算額	差 異	率(%)
2	事業活動支出				
	事業費支出	410,015,000	490,258,011	80,243,011	119.6
	生涯学習事業費支出	66,892,000	64,610,657	△ 2,281,343	96.6
	読書アドバイザーテキスト制作事業費支出	0	7,728,312	7,728,312	
	読書アドバイザー養成講座運営事業費支出	9,911,000	11,199,564	1,288,564	
	J R A C 関係事業費支出	2,243,000	1,970,858	△ 272,142	
	読みきかせ講習会運営事業費支出	19,821,000	19,709,475	△ 111,525	
	読書アプローチ事業費支出	604,000	587,271	△ 16,729	
	JPIC ONLINE事業費支出	5,004,000	5,543,270	539,270	
	e-ラーニング事業費	6,061,000	1,035,299	△ 5,025,701	
	本だなプロジェクト事業費	10,151,000	5,801,650	△ 4,349,350	
	管理費関係分生涯学習事業費支出	13,097,000	11,034,958	△ 2,062,042	
	調査研究事業費支出	68,848,000	68,454,794	△ 393,206	99.4
	出版業界諸課題対策事業費支出	57,825,000	60,178,924	2,353,924	
	社会貢献事業費支出	1,200,000	0	△ 1,200,000	
	管理費関係分調査研究事業費支出	9,823,000	8,275,870	△ 1,547,130	
	情報提供事業費支出	36,631,000	36,262,547	△ 368,453	99.0
	ホームページ運用費支出	2,834,000	2,935,931	101,931	
	機関誌発行・発送事業費支出	29,868,000	30,016,339	148,339	
	管理費関係分情報提供事業費支出	3,929,000	3,310,277	△ 618,723	
	交流協力事業費支出	34,316,000	31,425,228	△ 2,890,772	91.6
	地域読書環境整備事業費支出	1,328,000	2,565,332	1,237,332	
	20歳の20冊協力事業費支出	3,487,000	2,140,282	△ 1,346,718	
	上野の森親子フェスタ事業費支出	3,164,000	3,202,590	38,590	
	書店大商談会受託事業費支出	440,000	665,844	225,844	
	マンガ感想文コンクール事業費支出	18,694,000	16,781,882	△ 1,912,118	
	管理費関係分交流協力事業費支出	7,203,000	6,069,298	△ 1,133,702	
	受託業務協力事業費支出	16,391,000	14,748,576	△ 1,642,424	90.0
	読書普及協力事業費支出	190,000	187,875	△ 2,125	
	住友生命受託事業費支出	4,712,000	3,719,802	△ 992,198	
	造本コンクール受託事業費支出	2,736,000	2,797,347	61,347	
	「お気に入りの一冊をあなたに」事業費支出	3,514,000	3,629,768	115,768	
	管理費関係分受託協力事業費	5,239,000	4,413,784	△ 825,216	
	出版コンテンツの海外発信事業支出	186,937,000	274,756,209	87,819,209	147.0
	内閣府翻訳出版事業費支出	16,297,000	18,828,920	2,531,920	
	国際問題研究所翻訳出版事業費	27,022,000	22,965,364	△ 4,056,636	
	READ JAPAN PROJECT 事業費	96,678,000	194,934,513	98,256,513	
	著作権関連事業費	16,511,000	13,408,718	△ 3,102,282	
	販売・権利許諾事業費支出	10,784,000	8,065,048	△ 2,718,952	
	管理費関係分出版コンテンツ事業費支出	19,645,000	16,553,646	△ 3,091,354	
	管理費支出	6,548,000	8,171,592	1,623,592	124.8
	給与手当支出	2,081,000	2,081,177	177	
	役員報酬	1,296,000	1,296,250	250	
	給料手当・賞与	744,000	725,725	△ 18,275	
	通勤交通費	41,000	59,202	18,202	
	退職給付費用	0	2,650,700	2,650,700	
	福利厚生費支出	175,000	210,698	35,698	
	健保厚生保険料・その他福利厚生	175,000	210,698	35,698	
	会議費支出	32,000	14,141	△ 17,859	
	理事会費・総会費	32,000	14,141	△ 17,859	
	旅費交通費支出	2,000	2,305	305	
	通信運搬費支出	200,000	203,456	3,456	
	郵便料・電話料・運搬費	200,000	203,456	3,456	

(単位 円)

科	目	予 算 額	決算額	差 異	率(%)
	消耗品費支出	216,000	119,277	△ 96,723	
	消耗什器備品費	68,000	118,644	50,644	
	事務用品費	121,000	633	△ 120,367	
	修繕費	27,000	0	△ 27,000	
	印刷製本費支出	160,000	143,873	△ 16,127	
	コピー機維持費・印刷費	160,000	143,873	△ 16,127	
	新聞図書費支出	18,000	16,314	△ 1,686	
	新聞図書費	18,000	16,314	△ 1,686	
	光熱水料費支出	140,000	132,319	△ 7,681	
	電気料・水道料	140,000	132,319	△ 7,681	
	賃借料支出	1,518,000	1,517,688	△ 312	
	賃借料	1,240,000	1,239,636	△ 364	
	賃借共益費	278,000	278,052	52	
	リース料支出	170,000	221,680	51,680	
	事務機他リース料	170,000	221,680	51,680	
	支払手数料支出	450,000	452,912	2,912	
	振込手数料	45,000	22,165	△ 22,835	
	その他手数料	405,000	430,747	25,747	
	租税公課支出	1,090,000	186,785	△ 903,215	
	消費税	1,080,500	160,620	△ 919,880	
	法人都民税	7,000	7,000	0	
	収入印紙	1,000	435	△ 565	
	国税・地方税	1,500	18,730	17,230	
	文字活字文化推進機構会費支出	100,000	100,000	0	
	雑費支出	196,000	118,267	△ 77,733	
	事業活動支出計	416,563,000	498,429,603	81,866,603	119.7
	事業活動収支差額	6,466,000	11,916,696	5,450,696	
II	投資活動収支の部				
	1.投資活動収入				
	業界課題取り組み準備金取崩収入	0	0	0	
	退職預金取崩収入	0	2,650,700	2,650,700	
	ア・バ・イ・テキスト制作引当資産取崩収入	0	8,000,000	8,000,000	
	投資活動収入計	0	10,650,700	10,650,700	
	2.投資活動支出				
	基本財産引当資産取得支出	0	0	0	
	業界課題取組資産取得引当金	0	0	0	
	退職給付引当資産取得支出	3,630,000	3,640,000	10,000	
	ア・バ・イ・テキスト制作引当資産取得支出	2,000,000	2,000,000	0	
	投資活動支出計	5,630,000	5,640,000	10,000	
	投資活動収支増減額	△ 5,630,000	5,010,700	10,640,700	
III	予備費支出				
	役員退職慰労金	0	0	0	
	予備費収支差額	0	0	0	
	当期収支差額	836,000	16,927,396	16,091,396	2,024.8
	前期繰越収支差額	153,147,521	153,147,521	0	
	次期繰越収支差額	153,983,521	170,074,917	16,091,396	110.5

財務諸表に対する注記(第33期)

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(2) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース物件については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	300,000,000	0	0	300,000,000
小 計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	14,715,214	3,640,000	2,650,700	15,704,514
積立特定資産	48,211,311	2,000,000	8,000,000	42,211,311
小 計	62,926,525	5,640,000	10,650,700	57,915,825
合 計	362,926,525	5,640,000	10,650,700	357,915,825

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味 財産からの充 当額	うち一般正味 財産からの充 当額	うち負債に対 応する額
基本財産				
有価証券	300,000,000	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	15,704,514	0	3,640,000	0
積立特定引当資産	42,211,311	0	2,000,000	0
合 計	357,915,825	0	5,640,000	0

4 その他固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

その他固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	20,000	0	20,000
借室敷金	9,636,640	0	9,636,640
保証金	200,000	0	200,000
合 計	9,856,640	0	9,856,640

5 債権の債権金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権当期末残高
未収金			
情報提供事業収益	1,982,242	0	1,982,242
受託協力事業収益	1,332,965	0	1,332,965
交流協力事業収益	903,601	0	903,601
出版コンテンツの海外発信事業収益	62,085,322	0	62,085,322
授業目的公衆送信補償金等管理協会	12,761,605	0	12,761,605
国立青少年機構ゆめ基金残金	507,519	0	507,519
合 計	79,573,254	0	79,573,254

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記(第33期)

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
2023年度 子どもたちを物語の世界へ	国立青少年教育振興機構	0	1,717,842	0	1,717,842	一般正味財産
2023年度 サポーター講習会基礎編	国立青少年教育振興機構	0	1,291,661	0	1,291,661	
2023年度 サポーター講習会学びを深める編	国立青少年教育振興機構	0	1,507,519	0	1,507,519	
2023年度 読み聞かせサポーター講習会	読書目的公衆送信補償金等管理協会	0	4,382,670	0	4,382,670	
読み聞かせ講座&著作権ハンドブック	読書目的公衆送信補償金等管理協会	0	1,067,330		1,067,330	
BOOK MEETS NEXT 2023	読書目的公衆送信補償金等管理協会	0	36,294,853	0	36,294,853	
2023年度本だなプロジェクト	読書目的公衆送信補償金等管理協会	0	2,386,709	0	2,386,709	
20歳の20冊	読書目的公衆送信補償金等管理協会	0	580,043	0	580,043	
IT導入補助金	中小企業基盤整備機構	0	324,000	0	324,000	
2022年度助成金(ゆめ基金)	読書目的公衆送信補償金等管理協会	0	477,936	0	477,936	
合 計		0	50,030,563	0	50,030,563	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,263,689
合 計	1,263,689

8 引当金の明細

(単位 円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	14,715,214	3,640,000	2,650,700	0	15,704,514
アドバイザーテキスト制作引当金	8,000,000	2,000,000	8,000,000	0	2,000,000
業界課題引当金	40,211,311	0	0	0	40,211,311

収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記(第33期)

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、立替金、仮払金、未払金、前受金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	141,565,512	118,053,153
未 収 金	45,695,686	79,573,254
前 払 金	1,732,742	2,062,742
立 替 金	599,314	671,499
合 計	189,593,254	200,360,648
未 払 金	26,895,698	21,927,937
前 受 金	8,886,200	7,040,280
預 り 金	663,835	1,317,514
合 計	36,445,733	30,285,731
次期繰越収支差額	153,147,521	170,074,917

監査報告

2024年6月3日

一般財団法人出版文化産業振興財団

理事長 近藤敏貴 殿

監事 桶田大介



監事 能勢正幸



監事 平井茂



私たち監事は、第33期2023年4月1日から2024年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、財産目録、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

2024 年度事業計画並びに予算

1. 生涯学習事業

①「JPIC 読書アドバイザー養成講座」第 31 期を開講

1993 年のスタート以来、「読書」と「生涯学習」をコーディネートする人材の育成を目的に毎年開講している。今期は 8 月より開講、より受講生間の交流の機会を増やすため、すべての講義を前期同様、会場開催とする。また 2024 年度に改訂（5 年に 1 度）した電子テキストは、修了生の希望者にも有償提供し「学び直し」にも対応。

②JRAC の活動協力

修了者の自主運営組織である「JPIC 読書アドバイザークラブ（JRAC）」の活動をサポートする。学習会や読書関連催事の共催も検討する。第 6 回「親子で読んでほしい絵本大賞」を実施予定。

③絵本・読みきかせ・子どもの読書に関する各種読書講習会

「JPIC 読みきかせサポーター講習会」の基礎編を東京都、学びを深める編を埼玉県、「子どもたちを本の世界へ」を大阪府で各 1 回開催予定。これまでの 24 年間 550 回超の開催実績をベースに、内容をさらに充実させ、子どもと本の出会いに尽力されている方の学びの場を提供する。さらに動画「やってみよう読みきかせ」（全 6 編）を自治体に普及し、地域で活躍する読みきかせボランティアの育成をはかる。

④本だなプロジェクト

SDGs の「貧困をなくそう」「質の高い教育をみんなに」の実現にむけて 2022 年度よりスタート。出版社、印刷会社の協力のもと、子ども食堂や無料塾、フリースクールなどに、本を地元の書店を通じて届ける。施設は JPIC が制作した動画で読みきかせを学び、おはなし会を継続して開催する。

⑤JPIC ONLINE の配信本数の見直しと内容のブラッシュアップ

絵本・児童文学・文芸・芸術などジャンルを横断した質の高い講座を定期的にオンラインで配信。

2. 調査研究事業

①出版業界諸課題の改善・解決に向け研究・検討

業界横断型組織として、さまざまな業界課題を解決するための調査・研究をおこない、出版業界が団結するための中心的な役割を担う。

「街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟」では、第二次提言及び具体的な施策の実践をめざす。

また、経済産業省横断プロジェクトチームに協力し、補助金の獲得など書店支援を実現する。

「BOOK MEETS NEXT 2024」では、SARTRAS の助成を受けるほか、出版界からの協力・協賛を集め、多くの方々の知見や経験を生かした新たな取り組みを展開する。

3. 情報提供事業

①JPIC NEWSLETTER

賛助会員および関係各方面に JPIC 活動の報告・案内を目的に、月 1 回程度発行。

②WEB 情報発信ツール（ホームページ・SNS・メールマガジン）

事業の情報提供ツールとして活用。講座やイベント等の申し込みの WEB 化を促進し、幅広い客層に対する利便性の向上をはかる。また、絵本・書籍・読書といった出版文化に関心の高い方へのメールマガジン登録 14,000 件を目標に促進。DM 費の削減、顧客層の拡大をはかる。

③『この本読んで！』発行

季刊（第 91～94 号、6 月・9 月・12 月・25 年 3 月初旬）、約 8,500 部発行予定。「JPIC 読みきかせサポーター講習会」「子どもたちを本の世界へ」での副読本としての使用や、JPIC ONLINE との連携のほか、絵本作家の原画展会場など販売機会を増やし、さらに広く販促し収益アップをめざす。

4. 交流協力事業

①地域読書環境整備事業

各自治体に協働のアピールをしつつ、要請のある自治体の読書推進をサポートする。なお、イベント毎の対応ではなく「子育て支援・読書推進」をキーワードに自治体と包括契約を進め、事業の安定をめざす。

また 20 冊の本を掲載した冊子『はたちの 20 冊』を制作。自治体を通じて配布し若者への読書推進をはかる。さらに採用自治体で講演会を開催する。

②「上野の森 親子ブックフェスタ」の開催

2024 年 5 月 4 日～5 日、昨年に続き台東区・上野恩賜公園および周辺施設にて「上野の森 親子ブックフェスタ 2024」が開催された。

今年は、2年ぶりにイベントテントが復活し、絵本のキャラクターショーやおはなし会などを開催、親子で楽しく参加される姿が見られた。会場での精算は前年に引き続き完全キャッシュレス決済、分散レジ方式を導入。使用可能なクレジットカードやQRコード決済も拡充し、前年以上に会計待ち時間の改善がはかられた。

65社が出展。2日間の売上は前年を上回る約3,300万円に上り、延べ約28,500人が来場した。子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会との三者共催事業。

③「書店大商談会」への協力

第十三回「書店大商談会」（東京/10月30日予定）、「BOOK EXPO 2024」（大阪/11月12日予定）の事務局運営業務をJPICが受託して「BOOK MEETS NEXT 2024」の連携事業として開催協力をする。

④マンガ感想文コンクール

前年に引き続き全国の小中高校生を対象に実施。2024年度は44都道府県1市の後援および多数のコミック出版社・出版関係団体の協力のもと、7月より募集開始。更なる規模の拡大をめざす。結果発表・授賞式は2025年3月予定。

5. 受託事業・業務等

①各社・団体の読書普及事業への協力

日本出版販売の書店での読みきかせ会「おはなしマラソン」、本を手渡す人材の育成のための講師派遣など、団体・企業の読書推進事業をサポート。

②「スミセイおはなしひろば」への協力

住友生命健康財団主催。2地域／関東地区（埼玉県）、関西地区（兵庫県）の幼稚園・保育園を対象に、各地域40園程度おはなし会を実施。

③「第57回 造本装幀コンクール」への協力

日本書籍出版協会と日本印刷産業連合会が主催の「第57回造本装幀コンクール」。
2023年に初版発行された書籍が対象。185者327点の応募があり、6月4日に審査会を開催した。9月には神保町の出版クラブビル内のホールで授賞式、同ビルライブラリーで全出品作品の公開展示をおこなう。

④「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」への協力

博報堂教育財団が2020年度にスタートさせた「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」。第4回もJPICは審査や作品集の作成に協力し、子どもの読書推進の一翼を担う。

6. 出版コンテンツの海外発信事業

①内閣府 翻訳出版事業への協力

内閣府による「対日理解の促進に資する書籍の翻訳出版事業」に協力する。日本の優れたノンフィクション書籍を英訳出版し、国内外の研究者・学生・読者に活用されるよう寄贈・販売をおこなう。

また、今年度でほぼ10年に渡る事業が終了するため新たな事業の可能性に向けて内閣府にも提案をおこなっていく。

②日本国際問題研究所 翻訳出版事業への協力

日本国際問題研究所の翻訳出版事業に協力する。政治・外交・歴史分野の書籍を英訳出版し、国内外の研究者・学生・読者に活用されるよう寄贈・販売をおこなう。

なお、従来の選定にない広く一般の方々でも読めるような書籍の選定に向けた協力やコストの掛かる国内印刷・海外寄贈のしくみについても効率化を提案していく。

③「READ JAPAN PROJECT」への協力

東京財団政策研究所が実施する「日本理解促進のための図書寄贈事業（READ JAPAN PROJECT）」（日本財団助成）に協力する。日本に関する英文図書を世界各国の図書館や研究機関に寄贈する。

なお、寄贈候補リストの増加に併せ物流や倉庫・出荷体制の構築をはかるとともに増々拡大する事業に対応するため、財団内での体制も強化していく。

④著作権関連事業への取り組み

従来の翻訳を中心とした事業に加え、著作権に関わる事業にも携わる。

昨年度より主催となった「東京著作権説明会」をさらに充実させ日本の出版社の海外著作権ビジネスへのサポートをはかる。加えて、国際交流基金や在日大使館などとの連携も積極的におこない、新たな事業の可能性を探る。

⑤新たな事業への挑戦

今まで国際事業化の事業の中心であった翻訳事業が縮小していくため、人材の活用と収益の確保のため新たな事業へ挑戦する。

事業の候補として基金の事務局事業や日本の出版社への翻訳支援などによる海外進出サポートなど様々な分野での展開をめざす。

収 支 予 算 書

2024年4月1日から 2025年3月31日まで
(第34期)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,300,000	1,300,000	0
基本財産運用利息	1,300,000	1,300,000	0
特定資産運用益	1,000	10,000	△ 9,000
特定資産受取利息	1,000	10,000	△ 9,000
受取入会金	200,000	500,000	△ 300,000
賛助会員受取入会金	200,000	500,000	△ 300,000
受取会費	56,300,000	62,000,000	△ 5,700,000
賛助会員受取会費	50,300,000	50,000,000	300,000
書店一般会員会費	6,000,000	12,000,000	△ 6,000,000
事業収益	480,751,000	301,271,000	179,480,000
生涯学習事業収益	18,180,000	21,503,000	△ 3,323,000
読書アドバイザー養成講座助成金収益	700,000	1,000,000	△ 300,000
読書アドバイザー養成講座受講料収益	6,532,000	6,283,000	249,000
読みきかせ講習会参加費収益	6,235,000	2,420,000	3,815,000
読書アプローチ事業収益	1,000,000	0	1,000,000
JPIC ONLINE事業収益	800,000	2,250,000	△ 1,450,000
e-ラーニング事業収益	1,500,000	5,000,000	△ 3,500,000
本だなプロジェクト事業収益	1,413,000	4,550,000	△ 3,137,000
調査研究事業収益	24,068,000	22,236,000	1,832,000
業界課題解決のための調査・研究収益	14,068,000	19,736,000	△ 5,668,000
社会貢献活動収益	10,000,000	2,500,000	7,500,000
情報提供事業収益	26,817,000	30,045,000	△ 3,228,000
機関誌購読料収益	26,817,000	30,045,000	△ 3,228,000
交流協力事業収益	23,951,000	21,570,000	2,381,000
地域読書環境整備事業収益	2,291,000	0	2,291,000
20歳の20冊事業収益	380,000	800,000	△ 420,000
上野の森親子フェスタ事業収益	500,000	320,000	180,000
書店大商談会受託事業収益	1,680,000	1,200,000	480,000
マンガ感想文コンクール収益	19,100,000	19,250,000	△ 150,000
受託業務協力事業収益	10,996,000	12,202,000	△ 1,206,000
読書普及事業収益	200,000	2,300,000	△ 2,100,000
住友生命健康財団受託事業収益	5,671,000	5,330,000	341,000
造本コンクール受託事業収益	1,050,000	1,050,000	0
「お気に入りの一冊をあなたに」協力収益	4,075,000	3,522,000	553,000
出版コンテンツの海外発信事業収益	376,739,000	193,715,000	183,024,000
内閣府翻訳出版事業収益	12,166,000	20,000,000	△ 7,834,000
国際問題研究所翻訳出版事業収益	37,954,000	43,000,000	△ 5,046,000
READ JAPAN PROJECT収益	233,759,000	102,715,000	131,044,000
版權関連事業収益	6,160,000	20,000,000	△ 13,840,000
販売・権利許諾事業収益	6,700,000	8,000,000	△ 1,300,000
受託事業	80,000,000	0	80,000,000
受取補助金等	49,999,000	56,338,000	△ 6,339,000
受取特殊法人助成金	49,999,000	56,338,000	△ 6,339,000
受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
会員受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
雑収益	119,000	110,000	9,000
受取利息	1,000	10,000	△ 9,000
雑収益	118,000	100,000	18,000
経常収益計	590,170,000	423,029,000	167,141,000

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
(2) 経常費用			
事業費	602,021,800	410,015,000	192,006,800
生涯学習事業費	47,629,400	66,892,000	△ 19,262,600
読書アドバイザー養成講座事業費	11,680,000	9,911,000	1,769,000
J R A C 関係事業費	1,236,000	2,243,000	△ 1,007,000
読みきかせ講習会運営事業費	0	19,821,000	△ 19,821,000
読み聞かせサポート事業費	9,583,000	0	9,583,000
読書アプローチ事業費	0	604,000	△ 604,000
JPIC ONLINE事業費	3,953,000	5,004,000	△ 1,051,000
e-ラーニング事業費	1,200,000	6,061,000	△ 4,861,000
本だなプロジェクト事業費	6,033,000	10,151,000	△ 4,118,000
管理費関係分生涯学習事業費	13,944,400	13,097,000	847,400
調査研究事業費	77,276,300	68,848,000	8,428,300
出版業界諸課題対策事業費	58,918,000	57,825,000	1,093,000
社会貢献事業費	7,900,000	1,200,000	6,700,000
管理費関係分調査研究事業費	10,458,300	9,823,000	635,300
情報提供事業費	37,560,320	36,631,000	929,320
ホームページ運用費	2,300,000	2,834,000	△ 534,000
機関誌発行事業費	31,077,000	29,868,000	1,209,000
管理費関係分情報提供事業費	4,183,320	3,929,000	254,320
交流協力事業費	45,481,420	34,316,000	11,165,420
地域読書環境整備事業費	8,256,000	1,328,000	6,928,000
20歳の20冊事業費	4,458,000	3,487,000	971,000
上野の森親子フェスタ事業費	2,094,000	3,164,000	△ 1,070,000
書店大商談会受託事業費	360,000	440,000	△ 80,000
マンガ感想文コンクール事業費	22,644,000	18,694,000	3,950,000
管理費関係分交流協力事業費	7,669,420	7,203,000	466,420
受託業務協力事業費	16,731,760	16,391,000	340,760
読書普及協力事業費	180,000	190,000	△ 10,000
住友生命受託事業費	4,045,000	4,712,000	△ 667,000
造本コンクール受託事業費	2,628,000	2,736,000	△ 108,000
「お気に入りの一冊をあなたに」協力事業費	4,301,000	3,514,000	787,000
管理費関係分交流協力事業費	5,577,760	5,239,000	338,760
出版コンテンツの海外発信事業	377,342,600	186,937,000	190,405,600
内閣府翻訳出版事業費	7,351,000	16,297,000	△ 8,946,000
国際問題研究所翻訳出版事業費	36,228,000	27,022,000	9,206,000
READ JAPAN PROJECT事業費	220,102,000	96,678,000	123,424,000
版權関連事業費	12,132,000	16,511,000	△ 4,379,000
販売・権利許諾事業費	8,575,000	10,784,000	△ 2,209,000
受託事業	72,038,000	0	72,038,000
管理費関係分情報提供事業費	20,916,600	19,645,000	1,271,600

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
管理費	10,972,200	6,548,000	4,424,200
給与手当	2,517,000	2,081,000	436,000
役員報酬	1,296,000	1,296,000	0
給料手当・賞与	1,178,000	744,000	434,000
通勤交通費	43,000	41,000	2,000
福利厚生費	173,000	175,000	△ 2,000
健保厚年保険料・その他福利厚生	173,000	175,000	△ 2,000
退職給付費	4,000,000	0	4,000,000
会議費用	24,000	32,000	△ 8,000
理事会費・総会費	24,000	32,000	△ 8,000
その他委員会費	0	0	0
旅費交通費	5,000	2,000	3,000
旅費交通費	5,000	2,000	3,000
通信運搬費	262,000	200,000	62,000
郵便料・電話料・運搬費	262,000	200,000	62,000
消耗品費	125,000	216,000	△ 91,000
消耗什器備品費	40,000	68,000	△ 28,000
事務用品費	69,000	121,000	△ 52,000
修繕費	16,000	27,000	△ 11,000
印刷製本費	160,000	160,000	0
コピー機維持費・印刷費	160,000	160,000	0
新聞図書費	18,000	18,000	0
新聞図書費	18,000	18,000	0
光熱水料費	142,000	140,000	2,000
電気料・水道料	142,000	140,000	2,000
賃借料	1,518,000	1,518,000	0
賃借料	1,240,000	1,240,000	0
賃借共益費	278,000	278,000	0
リース料	250,000	170,000	80,000
事務機他リース料	250,000	170,000	80,000
支払手数料	413,000	450,000	△ 37,000
振込手数料	41,000	45,000	△ 4,000
その他手数料	372,000	405,000	△ 33,000
租税公課	995,000	1,090,000	△ 95,000
消費税	985,500	1,080,500	△ 95,000
法人都民税	7,000	7,000	0
収入印紙	1,000	1,000	0
国税・地方税	1,500	1,500	0
文字活字文化推進機構会費	100,000	100,000	0
研修費	0	0	0
雑費	270,200	196,000	74,200
経常費用計	612,994,000	416,563,000	196,431,000
経常収支差額	△ 22,824,000	6,466,000	△ 29,290,000

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
II 投資活動収支の部			
(1) 投資活動収入			
業界課題取組準備金引当資産取崩収入	0	0	0
基本財産引当資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	4,000,000	0	4,000,000
アドバイザーテキスト制作引当資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	4,000,000	0	4,000,000
(2) 投資活動支出			0
基本財産引当資産取得支出	0	0	0
業界課題取組準備金引当資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	2,600,000	3,630,000	△ 1,030,000
アドバイザーテキスト制作引当資産取得支出	2,000,000	2,000,000	0
投資活動支出計	4,600,000	5,630,000	△ 1,030,000
投資活動収支増減額	△ 600,000	△ 5,630,000	5,030,000
III 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△ 23,424,000	836,000	△ 24,260,000
前期繰越収支差額	170,074,917	153,147,521	16,927,396
次期繰越収支差額	146,650,917	153,983,521	△ 7,332,604

財団案内図

- 名 称 一般財団法人出版文化産業振興財団
- 所 在 地 〒101-0051
東京都千代田区神田神保町 2 丁目 2 番地 30 共同ビル神保町 4 階
TEL.03-5211-7282 FAX.03-5211-7285
<https://www.jpica.or.jp/>



交 通

- 神保町駅 A3 出口 徒歩 1 分（地下鉄／半蔵門線 都営／新宿線・三田線）
- 水道橋駅 東出口 徒歩 7 分（JR／総武線・中央線）

一般財団法人出版文化産業振興財団
定 款

一般財団法人出版文化産業振興財団 定款

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この法人は、一般財団法人出版文化産業振興財団（英文名 Japan Publishing Industry Foundation for Culture。略称「JPIC」）と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を東京都千代田区に置く。

2 この法人は、理事会の決議によって従たる事務所を必要な地に置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目 的)

第3条 この法人は、出版文化産業及び読書活動に係る生涯学習の推進、出版文化産業及び読書活動に関する調査及び研究、人材育成、情報の収集及び提供等を行うことにより同産業の振興を図るとともに、読書活動の推進をはかることにより、我が国経済社会の健全な発展・国民の生活文化の向上・青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 この法人は、前条の目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 出版文化産業及び読書活動に係る生涯学習の推進
- (2) 出版文化産業及び読書活動に関する調査及び研究
- (3) 出版文化産業及び読書活動に関する人材育成
- (4) 出版文化産業及び読書活動に関する情報収集及び提供
- (5) 出版文化産業及び読書活動に関する内外関係機関等との交流及び協力
- (6) 前各号に掲げるもののほか、本財団の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は、日本全国及び海外において行うものとする。

第3章 資産及び会計

(資産の構成)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管

理しなければならず、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を得なければならない。

(事業年度)

第 6 条 この法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(事業報告及び決算)

第 7 条 事業報告書及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時評議員会に提出し、第 1 号及び第 2 号の書類についてはその内容を報告し、第 3 号から第 5 号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
 - (2) 事業報告の附属明細書
 - (3) 貸借対照表
 - (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
 - (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- 2 前項の書類のほか、監査報告を主たる事務所に 5 年間備え置くとともに、定款を主たる事務所に備え置くものとする。
- 3 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

第 4 章 評議員

(評議員)

第 8 条 この法人に評議員 10 名以上 15 名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第 9 条 評議員の選任及び解任は、評議員会の決議をもって行う。

(任 期)

- 第 10 条 評議員の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 2 任期満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。
- 3 第 8 条に定める評議員の員数が欠けた場合には、任期の満了又は辞任により退任した評議員は、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員に対する報酬)

第 11 条 評議員の報酬は、無報酬とする。

第5章 評議員会

(構成)

第12条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

第13条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事の選任又は解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認
- (4) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (5) 定款の変更
- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第14条 この法人の評議員会は、定時評議員会及び臨時評議員会とする。定時評議員会は、毎事業年度の終了後3ヶ月以内に開催し、臨時評議員会は、必要に応じて開催する。

(召集)

第15条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が召集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び召集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(決議)

第16条 評議員会の決議は、評議員（決議について特別の利害関係を有する評議員を除く。）の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、評議員（決議について特別の利害関係を有する評議員を除く。）の3分の2以上に当たる多数を持って行う。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

(決議の省略)

第17条 理事が、評議員会の目的である事項について提案した場合において、その提案

について、議決に加わることでできる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

(報告の省略)

第 18 条 理事が、評議員の全員に対し、評議員会に報告すべき事項を通知した場合において、その事項の評議員会に報告することを要しないことについて、評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その事項の評議員会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第 19 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成し、議長並びに出席評議員及び理事の各 1 名がこれに記名押印するものとする。

第 6 章 役員等

(役 員)

第 20 条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 10 名以上 20 名以内
- (2) 監事 3 名以内
- 2 理事のうち 1 名を理事長とし、4 名以内を副理事長、1 名を専務理事、4 名以内を常務理事、2 名以内を業務執行理事とすることができる。
- 3 前項の理事長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とする。

(役員を選任)

第 21 条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

- 2 理事長及び、副理事長、専務理事、常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 1 項第 2 号に定める業務執行理事は理事会の決議によって理事の中から選定し、うち 1 名は専務理事とする。

(理事の職務及び権限)

第 22 条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、この法人を代表し、法人の業務を執行し、専務理事及びその他の業務執行理事は、理事会において別の定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 3 理事長、専務理事及びその他の業務執行理事は、毎事業年度に 4 ヶ月を超える

間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

- 第23条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。
- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員の任期)

- 第24条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。
- 4 理事又は監事は、第20条に定める定数に足りなくなるときは、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員の改選)

- 第25条 理事及び監事が次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。
- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(報酬等)

- 第26条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。

(役員の損害賠償責任の免除)

- 第27条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第198条において準用する同法第114条第1項の規定により、理事又は監事が任務を怠ったことによる損害賠償責任を、法令に規定する額を限度として理事会の決議により免除することができる。

(外部役員の責任限定契約)

- 第28条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第198条において準用する同法第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任の限定契約を締結することができる。
- なお、責任の限度額は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第198条

において準用する同法第 113 条第 1 項の規定による最低責任限度額とする。

(顧問)

- 第 29 条 この法人に、顧問 5 人以内を置くことができる。
- 2 顧問は、学識経験者又はこの法人に功労のあった者のうちから、理事会の推薦により、理事長が委嘱する。また解任については理事会において決議する。
- 3 顧問は、この法人の運営に関して理事長の諮問に答え、又は理事長に対して意見を述べる。
- 4 顧問の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 5 顧問の報酬は無償とする。
- 6 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。

第 7 章 理事会

(構成)

- 第 30 条 理事会は、すべての理事で構成する。

(権限)

- 第 31 条 理事会は、次に掲げる職務を行う。
- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長及び業務執行理事の選定及び解職

(召集)

- 第 32 条 理事会は、理事長が招集する。
- 2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
- 3 理事会を招集する者は、理事会の日時、場所、目的、その他必要な事項を記載した書面をもって、理事会の日の 1 週間前までに、各理事及び各監事に対してその通知を発しなければならない。
- 4 前項の規定にかかわらず、理事会は、理事及び監事の全員の同意があるときは、召集の手続きを経ることなく開催することができる。

(議長)

- 第 33 条 理事会の議長は、理事長とする。

(決議)

- 第 34 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(決議の省略)

- 第 35 条 理事が、理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(報告の省略)

- 第 36 条 理事又は監事が理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知した場合においては、その事項を理事会に報告することを要しない。
- 2 前項の規定は、第 22 条第 3 項の規定による報告には適用しない。

(議事録)

- 第 37 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
- 2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に署名し、又は記名押印する。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

- 第 38 条 この法人は、評議員会の決議によって定款を変更することができる。
- 2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 9 条についても適用する。

(解 散)

- 第 39 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由により解散する。
- 2 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(広告の方法)

- 第 40 条 この法人の公告方法は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法とする。

第10章 事務局

(事務局)

第41条 この法人に事務局を置く。事務局の組織及び運営に関して必要な事項は理事会で定める。

第11章 雑 則

(委 任)

第42条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第6条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の設立当初の事業年度は、第6条の規定にかかわらず、この法人の成立の日から平成25年3月31日までとする。
- 4 この法人の最初の理事長は肥田美代子とする。
- 5 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。

秋田貞美
柳楽節雄
井上一夫
今村正樹
関谷幸一
高納勝寿
清水康史
増田義和
大塚 茂
鈴木一行
鹿谷史明
岩渕 徹
溝口明秀

伊藤富士男
大橋一弘
坂井宏先
斎藤健司
齊藤隆巳
伊藤 聡
谷川直人
加藤真由美
金田 徹
岩本幸子
和田年正
森岡忠弘
外山義朗

山去賢二
土屋正三
川島孝文
筒井正博
江崎直利
田江泰彦
片岡 隆
小泉忠男
亀井忠雄
石川博史
北島義斉
大湊 満
濱田博信

定款変更履歴

令和元（2019）年 8 月 30 日	第 8 条	一部変更
令和 2（2020）年 7 月 31 日	第 8 条	一部変更
令和 2（2020）年 7 月 31 日	第 20 条 1 項	一部変更
令和 3（2021）年 3 月 25 日	第 20 条 1 項および 第 20 条 2 項	一部変更

禁無断転載

2024 年 7 月

発 行 一般財団法人 出版文化産業振興財団
東京都千代田区神田神保町 2 丁目 2 番地 30

電 話 03 (5211) 7282

